
プリンタ設定ツール説明書

目 次

1	プリンタ設定ツール.....	1
2	インストール方法と起動方法.....	1
2.1	CD-ROMからのインストール方法と起動方法.....	1
2.1.1	CD-ROMからプリンタ設定ツールをインストールし起動する場合.....	1
2.1.2	CD-ROMからプリンタ設定ツール単体で起動する場合.....	1
2.2	ダウンロードを行ったフォルダからのインストール方法と起動方法.....	2
2.2.1	ダウンロードを行ったフォルダのプリンタ設定ツールをインストールし起動する場合.....	2
2.2.2	ダウンロードを行ったフォルダのプリンタ設定ツールを直接起動する場合.....	2
3	プリンタ設定ツール操作方法.....	3
3.1	プリンタ設定ツールの起動.....	3
3.2	プリンタ設定ツール画面.....	4
3.3	プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合.....	5
3.3.1	USB インタフェースの場合.....	5
3.3.2	LAN インタフェースの場合.....	6
3.3.3	RS-232C インタフェースの場合.....	7
3.3.4	IEEE1284 インタフェースの場合.....	8
3.4	プリンタ設定ツールでプリンタ本体の設定を行う場合.....	9
3.4.1	プリンタ本体の動作設定を行う場合.....	9
3.4.2	プリンタ本体の LAN 設定を行う場合.....	23
3.4.3	プリンタ本体の無線 LAN 設定を行う場合.....	25
3.4.4	プリンタ本体の Bluetooth 設定を行う場合.....	32
3.4.5	プリンタ本体の IEEE1284 設定を行う場合.....	35
3.4.6	プリンタ本体の RS-232C 設定を行う場合.....	36
3.5	設定ファイルを開きプリンタ設定ツールへ読み込む場合.....	37
3.6	プリンタ設定ツールの設定をファイルへ保存する場合.....	38
3.6.1	上書き保存の場合.....	38
3.6.2	名前をつけて保存の場合.....	38
3.7	プリンタ設定ツールとプリンタファームウェアバージョンの表示を行う場合.....	39
3.7.1	プリンタのファームウェアバージョンを表示する場合.....	39
3.7.2	プリンタ設定ツールのバージョンを表示する場合.....	39
3.8	プリンタファームウェアのダウンロードを行う場合.....	40

3.8.1	ファームダウンロード受信間隔設定を行う場合	40
3.8.2	ファームダウンロードを行う場合	41
3.9	ネットワーク設定ツールから LAN の設定を行う場合	42
3.9.1	LAN の設定を行う場合	42
3.9.2	LAN ボードの初期化	47
3.9.3	root パスワード設定	49
3.9.4	LAN の複数同時設定	51
3.9.5	テスト印字	54
3.9.6	検索時間設定	55
4	注意事項	56

1 プリンタ設定ツール

「プリンタ設定ツール」はプリンタの動作設定をプリンタに記憶させたり、プリンタから設定情報を取得したりするソフトウェアです。

本説明書では特に断りがない限り、プリンタは SG408R-ex、設定ツールは 64bit 版 SG400R-ex プリンタ設定ツールを使用しています。そのため、実際にお使いになるプリンタによっては、画面構成が異なる場合がありますので、ご了承ください。

2 インストール方法と起動方法

プリンタ設定ツールを起動する方法について説明します。USB 以外のインタフェースではプリンタドライバをインストールすることにより、プリンタ設定ツールも同時にインストールされます。プリンタドライバおよびプリンタ設定ツールのインストールは必須ではありませんので、直接起動していただいてもかまいません。

CD-ROM からのインストール方法と起動方法は 2.1 の説明をご覧ください。

ダウンロードを行ったフォルダからのインストール方法と起動方法は 2.2 をご覧ください。

説明には SG408R-ex を使用しております。他の機種を使用する場合は表 2.1 スタートメニュープログラム登録名一覧、表 2.2 実行ファイル名一覧より使用する機種の項目を参照してください。

2.1 CD-ROM からのインストール方法と起動方法

2.1.1 CD-ROM からプリンタ設定ツールをインストールし起動する場合

- (1) 「MainMenu.exe」を起動し、「MENU」にて「スキヤントロニクス プリンタ」を選択し、「次へ」をクリックします。
- (2) 「ユーティリティ」をクリックします。
- (3) 「SG400R-ex プリンタ設定ツール」を選択し、「インストール」をクリックします。
- (4) 「インストール」を選択し、「次へ」をクリックします。
- (5) 「プリンタ設定ツールをインストール」にチェックし、「OK」をクリックします。
- (6) 「スタート」－「すべてのプログラム」－「SATO SG400R-ex Series Utility」－「Printer Setting Tool SG400R-ex」から起動します。

2.1.2 CD-ROM からプリンタ設定ツール単体で起動する場合

- (1) 「MainMenu.exe」を起動し、「MENU」にて「スキヤントロニクス プリンタ」を選択し、「次へ」をクリックします。
- (2) 「ユーティリティ」をクリックします。
- (3) 「SG400R-ex プリンタ設定ツール」を選択し、「起動」をクリックします。

2.2 ダウンロードを行ったフォルダからのインストール方法と起動方法

2.2.1 ダウンロードを行ったフォルダのプリンタ設定ツールをインストールし起動する場合

- (1) 「AppInst_SG400R_ex_x64.exe」を起動し、「インストール」を選択し、「次へ」をクリックします。
- (2) 「プリンタ設定ツールをインストール」にチェックし、「OK」をクリックします。
- (3) 「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - 「SATO SG400R-ex Series Utility」 - 「Printer Setting Tool SG400R-ex」から起動します。

2.2.2 ダウンロードを行ったフォルダのプリンタ設定ツールを直接起動する場合

- (1) インストーラー内フォルダの「SG400R_ex¥Driver¥PrtSetTool_SG400R_ex_x64.exe」をクリックすると起動します。

表 2.1 スタートメニュープログラム登録名一覧

プリンタ名	登録名
SG400R-ex シリーズ	SATO SG400R-ex Series Utility
SG112T/R	SATO SG112 Series Utility
SG600R シリーズ	SATO SG6 Series Utility
SG400R シリーズ	SATO SG Series Utility
BF400R シリーズ	SATO BF400R シリーズ ユーティリティソフト
HA200R シリーズ	SATO HA200R ユーティリティソフト
GN412T	SATO GN412T ユーティリティソフト
ST300R シリーズ	SATO ST ユーティリティソフト
RT308R	SATO RT ユーティリティソフト

表 2.2 実行ファイル名一覧

プリンタ名	64bit 版 実行ファイル名	32bit 版 実行ファイル名
SG400R-ex シリーズ	PrtSetTool_SG400R_ex_x64.exe	PrtSetTool_SG400R_ex_x86.exe
SG112T/R	PrtSetTool_SG112_x64.exe	PrtSetTool_SG112_x86.exe
SG600R シリーズ	PrtSetTool_SG600R_x64.exe	PrtSetTool_SG600R_x86.exe
SG400R シリーズ	PrtSetTool_SG400R_x64.exe	PrtSetTool_SG400R_x86.exe
BF400R シリーズ	PrtSetTool_BF400R_x64.exe	PrtSetTool_BF400R_x86.exe
HA200R シリーズ	PrtSetTool_HA200R_x64.exe	PrtSetTool_HA200R_x86.exe
GN412T	PrtSetTool_GN412T_x64.exe	PrtSetTool_GN412T_x86.exe
ST300R シリーズ	PrtSetTool_ST300R_x64.exe	PrtSetTool_ST300R_x86.exe
RT308R	PrtSetTool_RT308R_x64.exe	PrtSetTool_RT308R_x86.exe

3 プリンタ設定ツール操作方法

プリンタ設定ツールの操作方法について説明します。

3.1 プリンタ設定ツールの起動

複数の機種が存在するプリンタの場合は、プリンタ設定ツールを起動すると下記のダイアログが表示されます。ご使用のプリンタを選択し、①[次へ]をクリックしてください。

プリンタ設定ツールを終了する場合は②「終了」をクリックしてください。

※ご使用のプリンタを確認して機種を間違えないように選択してください。

※SG112T/R、GN412T、RT308R は1機種のため図 3.1 は表示されず、図 3.2 プリンタ設定ツール画面が表示されます。

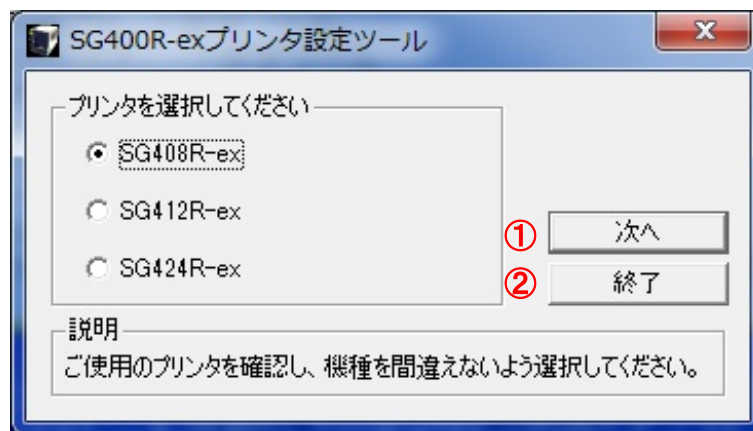


図 3.1 プリンタ選択画面 (SG400R-ex)

3.2 プリンタ 設定ツール画面

プリンタ 設定ツール画面が開きます。

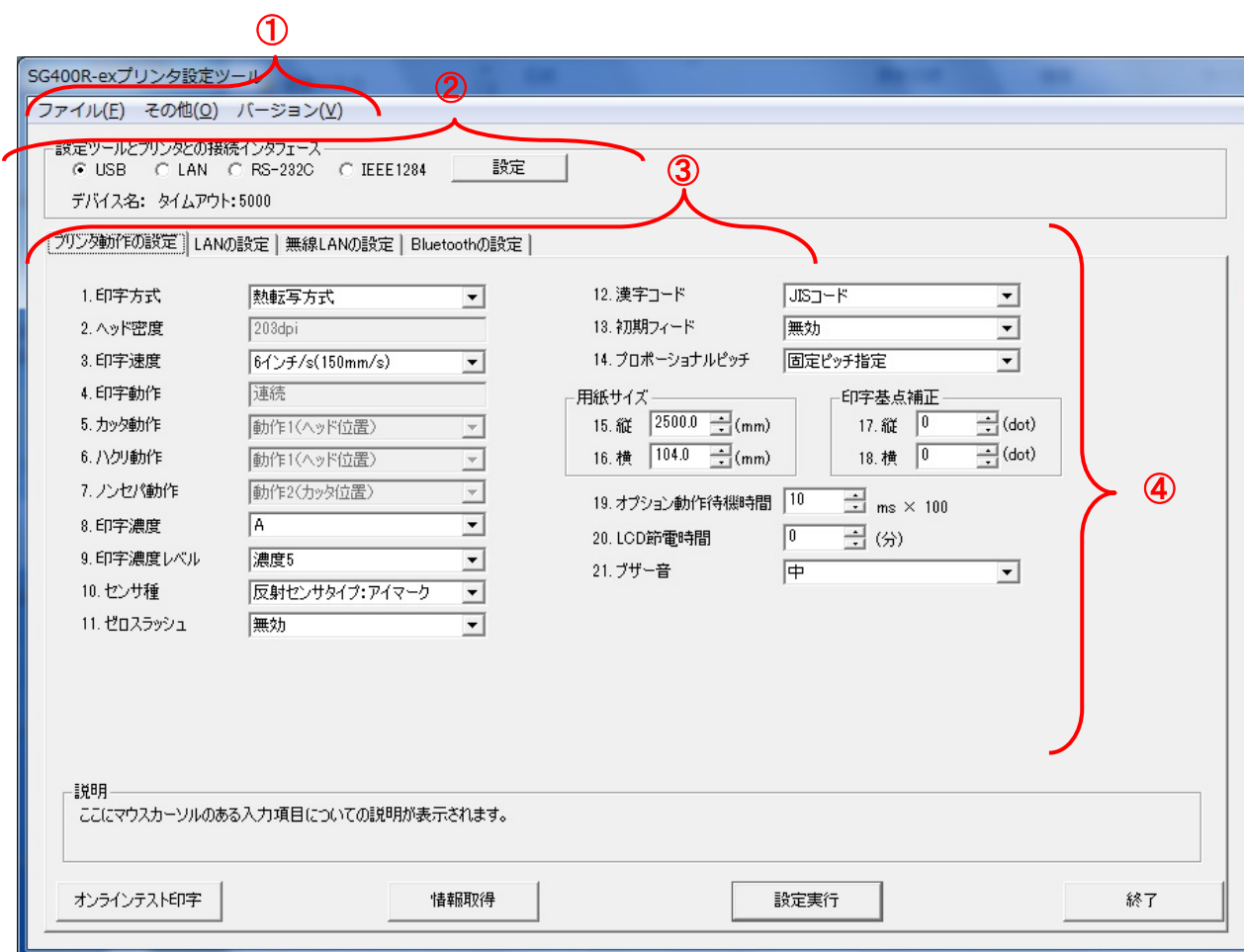


図 3.2 プリンタ 設定ツール画面

①プリンタ 設定ツールのメニューとなります。

詳細は 3.5 設定ファイルを開きプリンタ 設定ツールへ読み込む場合ををご覧ください。

②プリンタ 設定ツールとプリンタとの接続インタフェースの設定を行います。

詳細は 3.3 プリンタ 設定ツールとプリンタを接続する場合ををご覧ください。

③プリンタの各設定をタブで分類しています。

プリンタ動作の設定は 3.4.1 プリンタ本体の動作設定を設定する場合ををご覧ください。

LAN の設定は 3.4.2 プリンタ本体の LAN の設定を設定する場合ををご覧ください。

無線 LAN の設定は 3.4.3 プリンタ本体の無線 LAN の設定を設定する場合ををご覧ください。

Bluetooth の設定は 3.4.4 プリンタ本体の Bluetooth の設定を設定する場合ををご覧ください。

各タブに設定項目、情報取得ボタン、設定実行ボタン、終了ボタンが表示されます。

詳細は③の各タブの詳細説明を参照してください。

3.3 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合

図 3.2 ②の「設定ツールとプリンタとの接続インタフェース」の中からプリンタとパソコンを接続しているインタフェースを選択し、「設定」をクリックします。

選択したインタフェースごとの詳細な説明は下記を参照してください。

- (1) USB の場合は 3.3.1 USB インタフェースの場合をご覧ください。
- (2) LAN の場合は 3.3.2 LAN インタフェースの場合をご覧ください。
- (3) RS-232C の場合は 3.3.3 RS-232C インタフェースの場合をご覧ください。
- (4) IEEE1284 の場合は 3.3.4 IEEE1284 インタフェースの場合をご覧ください。

3.3.1 USB インタフェースの場合

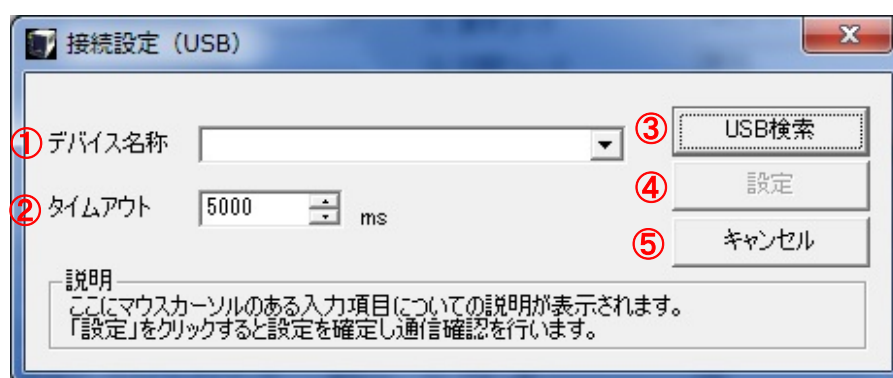


図 3.3.1 接続設定 (USB) 画面

- (1) ③の「USB 検索」をクリックすると、①の「デバイス名称」に通信に使用可能なデバイスドライバが表示されます。
- (2) ④の「設定」をクリックすると通信の確認をおこないます。
- (3) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは、⑤の「キャンセル」をクリックしてください。

※ 通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。

※ ②の「タイムアウト」は通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更をおこなってください。

3.3.2 LAN インタフェースの場合

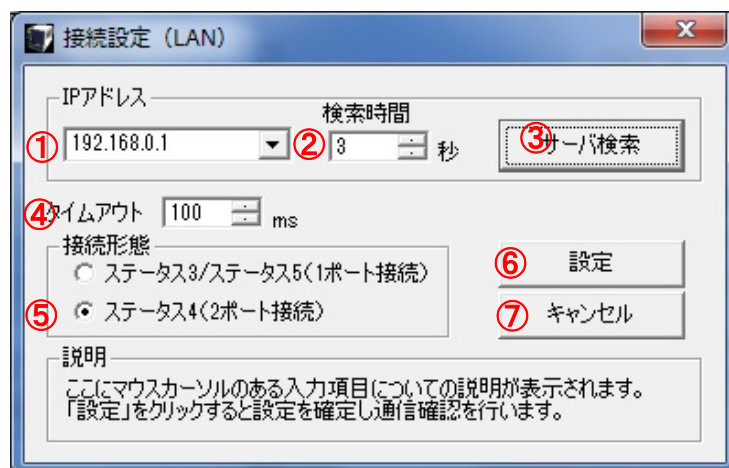


図 3.3.2 接続設定 (LAN) 画面

- (1) ①の「IP アドレス」にプリンタに設定された IP アドレスを設定します。
- (2) プリンタに設定された IP アドレスがわからない場合は、③「サーバ検索」をクリックすることで、ネットワークに接続されているプリンタを検索し、一覧に IP アドレスを表示します。
- (3) ⑤にプリンタの通信プロトコルを設定します。
- (4) 以上の設定が完了したら、⑥「設定」をクリックします。「設定」をクリックすると通信の確認を行います。
- (5) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは⑦「キャンセル」をクリックしてください。

※64bit 版の SG400R、BF400R、ST300R、RT308R プリンタ設定ツールではサーバ検索機能が使用できません。

※通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。

※②検索時間は③「サーバ検索」クリック時に IP アドレスが見つからなかった場合、変更します。値を増やすことで検索時間が長くなり IP アドレスが見つかりやすくなります。

※④の「タイムアウト」は通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更をおこなってください。

※プリンタ本体の通信プロトコルが「周期応答モード」の場合、⑤「接続形態」にステータス 4 を選択していても、タイミングによって情報取得に失敗することがあります。プリンタ設定ツールをご使用の場合には、プリンタ本体の通信プロトコルを「ステータス 5」または「ENQ 応答モード」に設定ください。

3.3.3 RS-232C インタフェースの場合

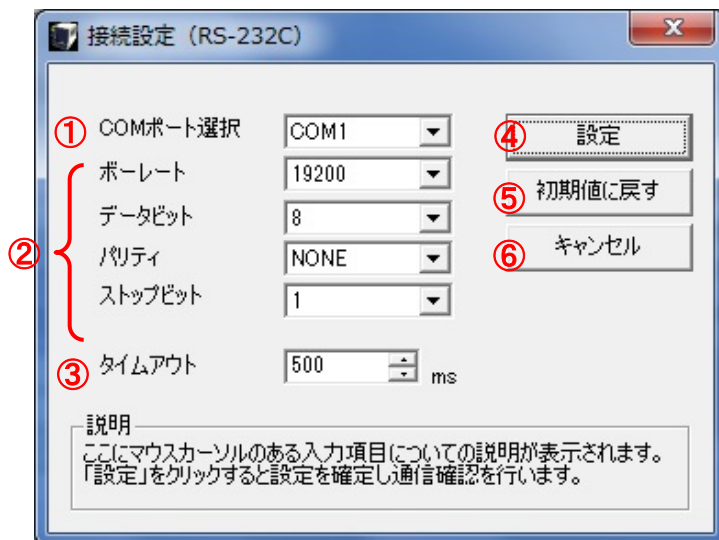


図 3.3.3 接続設定 (RS-232C)

- (1) ①の「COM ポート選択」にコンピュータで使用する RS-232C 接続の COM ポート番号を選択します。通常は「COM1」となります。
- (2) ②にプリンタと同じ通信設定(ボーレート、データビット、パリティ、ストップビット)をセットします。初期値は 19200、8、NONE、1 です。
- (3) 以上の設定が完了したら、④の「設定」をクリックします。「設定」をクリックすると通信の確認をおこないます。
- (4) 設定項目の表示を初期値に戻したい場合は「初期値に戻す」をクリックしてください。
- (5) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは「キャンセル」をクリックしてください。

※通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。

※③の「タイムアウト」については通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更をおこなってください。

3.3.4 IEEE1284 インタフェースの場合

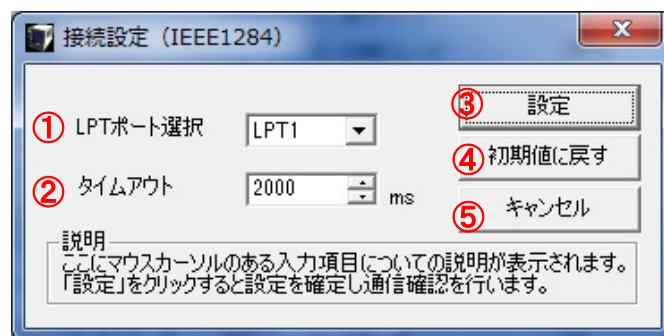


図 3.3.4 接続設定 (IEEE1284)

- (1) ①の「LPT ポート選択」にコンピュータで使用する IEEE1284（パラレル）接続の LPT ポート番号を選択します。通常は「LPT1」となります。
- (2) ③の「設定」をクリックします。「設定」をクリックすると通信の確認をおこないます。
- (3) 設定項目の表示を初期値に戻したい場合は、④の「初期値に戻す」をクリックしてください。
- (4) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは、⑤の「キャンセル」をクリックしてください。

※通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。

※②の「タイムアウト」は通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更を行ってください。

3.4 プリンタ設定ツールでプリンタ本体の設定を行う場合

プリンタ本体へ設定を行うための各タブの設定項目と設定方法を説明します。

3.4.1 プリンタ本体の動作設定を行う場合

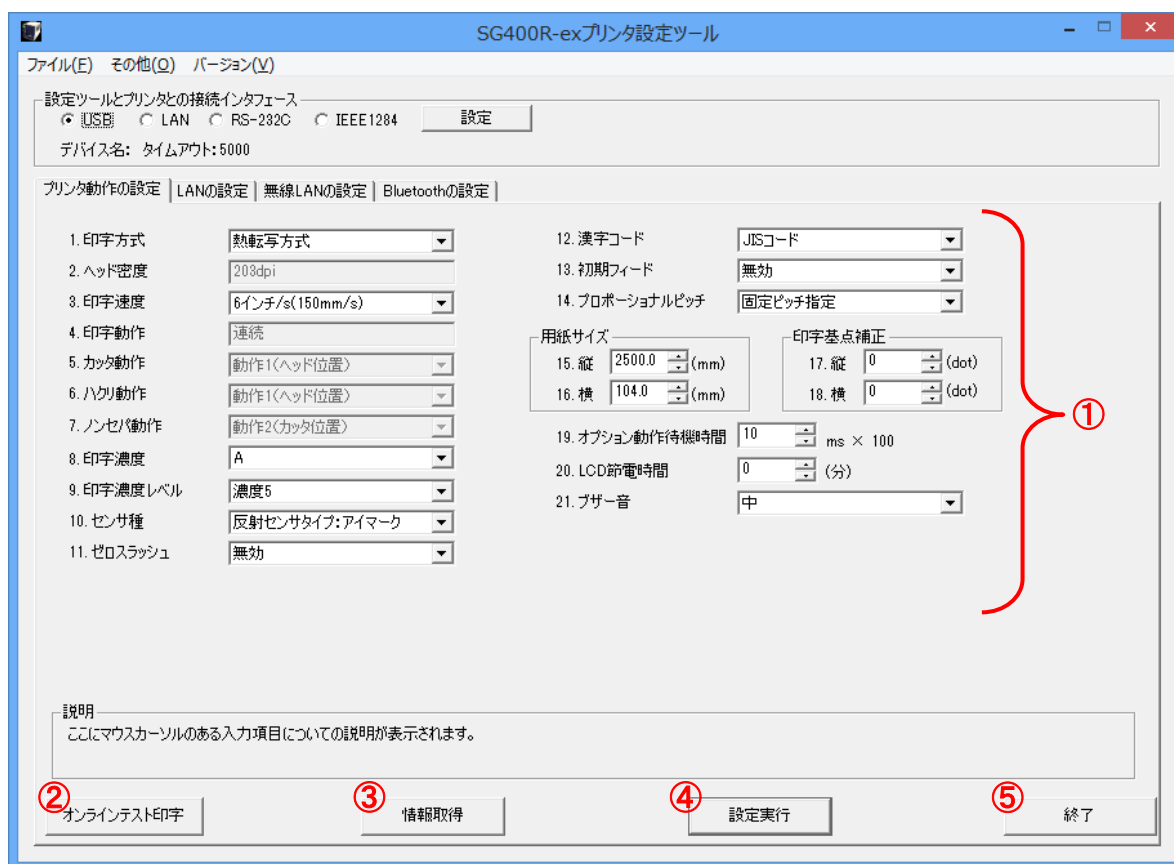


図 3.4.1 プリンタ動作の設定画面

- (1) 「プリンタ動作の設定」タブを開きます。
- (2) ③の「情報取得」をクリックし、現在プリンタに設定されている値を取得します。
- (3) ①の画面内の設定項目の値を選択、入力します。
※設定項目の種類、範囲は機種ごとに異なります。
- (4) ④の「設定実行」をクリックすると、プリンタ本体に①の設定内容を設定します。
- (5) 表示されたメッセージに従いプリンタ本体の電源を OFF/ON します。
- (6) ③の「情報取得」をクリックすると、プリンタに設定されている値を取得します。設定した設定内容と相違がないことを確認します。
- (7) ②の「オンラインテスト印字」をクリックすると、プリンタに設定されている値が記載されたラベルが発行されます。
- (8) プリンタ設定ツールを終了する場合は、⑤の「終了」をクリックします。

表 3-4-1-1 プリンタ動作の設定項目詳細 (SG400R-ex) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	熱転写方式	感熱方式 熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	SG408R-ex 203dpi	203dpi
		SG412R-ex 305dpi	305dpi
		SG424R-ex 609dpi	609dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	SG408R-ex SG412R-ex 6 インチ/s (150mm/s)	2～14 インチ/s ※ハクリ時のみ 2～10 インチ/s
		SG424R-ex 3 インチ/s (75mm/s)	2～6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの種類によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ティアオフ、 ハクリ、ノンセパ、印字中カット
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 「4. 印字動作」がカットの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (カット位置) 動作 3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 「4. 印字動作」がハクリの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (ハクリ位置) 動作 3 (バックフィード無し)
7. ノンセパ動作	プリンタのノンセパ動作を設定します。 「4. 印字動作」がノンセパの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 2 (カット位置)	動作 2 (カット位置) 動作 3 (バックフィード無し)
8. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A
9. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 5	濃度 1 薄い ～ 濃度 10 濃い
10. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	反射センサタイプ : アイマーク	反射センサタイプ : アイマーク、 透過センサタイプ : ギャップ、 センサ無視タイプ、 反射センサタイプ : アイマーク 2
11. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効

表 3-4-1-1 プリンタ動作の設定項目詳細 (SG400R-ex) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
12. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード シフト-JIS コード Unicode
13. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
14. プロポーションナルピッチ	プリンタのプロポーションナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーションナル指定
15. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	SG408R-ex:2500mm	0.1~2500.0mm
		SG412R-ex:1500mm	0.1~1500.0mm
		SG424R-ex:400mm	0.1~400.0mm
16. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	104mm	0.1~104.0mm
17. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-792~792dot
18. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-792~792dot
17. オプション動作待機時間	プリンタのティアオフ時の印字完了後のティアオフ動作、印字中カット時の印字完了後のカット動作までの時間を設定します。	1000ms	500~20000ms
18. LCD 節電時間	LCD バックライト転倒時間を設定します。0 分の場合、常時点灯した状態となります。	0	0~15
19. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	中	なし、小、中、大

表 3-4-1-2 プリンタ動作の設定項目詳細 (SG112T/R) 1/1

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	熱転写方式	感熱方式 熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	4 インチ/s (100mm/s)	3～6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの種類によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	ティアオフ	連続、カッタ、ティアオフ、 印字中カット
5. カッタ動作	プリンタのカッタ動作を設定します。 「4. 印字動作」がカッタの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (カッタ位置) 動作 3 (バックフィード無し)
6. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A
7. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 5	濃度 1 薄い ～ 濃度 10 濃い
8. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	反 射 セ ン サ タ イ プ : アイマーク	反射センサタイプ: アイマーク、 透過センサタイプ: ギャップ、 センサ無視タイプ
9. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
10. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード、Unicode
11. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
12. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定
13. 用 紙 サ イ ズ : 縦	プリンタの用紙サイズ: 縦を設定します。	420.0mm	30.0～420.0mm
14. 用 紙 サ イ ズ : 横	プリンタの用紙サイズ: 横を設定します。	266.7mm	125.0～266.7mm
15. 印字基点補正 : 縦	プリンタの印字基点補正: 縦を設定します。	0dot	-792～792dot
16. 印字基点補正 : 横	プリンタの印字基点補正: 横を設定します。	0dot	-792～792dot
17. オプション動作待機時間	プリンタのティアオフ時の印字完了後のティアオフ動作、印字中カット時の印字完了後のカット動作までの時間を設定します。	1000ms	500～20000ms
18. LCD 節電時間	LCD バックライト転倒時間を設定します。0 分の場合、常時点灯した状態となります。	0	0～15
19. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	中	なし、小、中、大

表 3-4-1-3 プリンタ動作の設定項目詳細 (SG600R) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	熱転写方式	感熱方式 熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	SG608R: 203dpi	203dpi
		SG612R: 305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	SG608R: 6 インチ/s (150mm/s)	SG608R: 2~10 インチ/s ※ハクリ時のみ 2~8 インチ/s
		SG612R: 6 インチ/s (150mm/s)	SG612R: 2~8 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの種類によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	ティアオフ	連続、カット、ティアオフ、 ハクリ、印字中カット
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 「4. 印字動作」がカットの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (カット位置) 動作 3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 「4. 印字動作」がハクリの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (ハクリ位置) 動作 3 (バックフィードなし)
7. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A
8. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 5	濃度 1 薄い ~ 濃度 10 濃い
9. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ: アイマーク、 透過センサタイプ: ギャップ、 センサ無視タイプ
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード、 Unicode
12. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
13. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定
14. 用紙サイズ: 縦	プリンタの用紙サイズ: 縦を設定します。	1249.0mm	0.1~1249.0mm

表 3-4-1-3 プリンタ動作の設定項目詳細 (SG600R) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
15. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	167.5mm	0.1～167.5mm
16. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-792～792dot
17. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-792～792dot
18. オプション動作待機時間	プリンタのティアオフ時の印字完了後のティアオフ動作、印字中カット時の印字完了後のカット動作までの時間を設定します。	1000ms	500～20000ms
19. LCD 節電時間	LCD バックライト転倒時間を設定します。0 分の場合、常時点灯した状態となります。	0	0～15
20. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	中	なし、小、中、大

表 3-4-1-4 プリンタ動作の設定項目詳細 (SG400R) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	感熱方式	感熱方式 熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	SG408R:203dpi	203dpi
		SG412R:305dpi	305dpi
		SG424R:609dpi	609dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	SG408R/412R: 4 インチ/s (100mm/s)	SG408R/SG412R: 2~10 インチ/s
		SG424R: 3 インチ (75mm/s)	SG424R: 2~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの種類によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ティアオフ、 ハクリ、ノンセパ
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 「4. 印字動作」がカットの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (カット位置) 動作 3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 「4. 印字動作」がハクリの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (ハクリ位置)
7. ノンセパ動作	プリンタのノンセパ動作を設定します。 「4. 印字動作」がノンセパの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 2 (カット位置)	動作 2 (カット位置) 動作 3 (バックフィード無し)
8. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
9. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 3 普通	濃度 1 薄い ~ 濃度 5 濃い
10. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ: アイマーク、 透過センサタイプ: ギャップ、 センサ無視タイプ、 反射センサタイプ: アイマーク 2
11. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
12. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード シフト-JIS コード

表 3-4-1-4 プリンタ動作の設定項目詳細 (SG400R) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
13. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
14. プロポーションナルピッチ	プリンタのプロポーションナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーションナル指定
15. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	SG408R:2500mm	0.1～2500.0mm
		SG412R:1500mm	0.1～1500.0mm
		SG424R:400mm	0.1～400.0mm
16. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	104mm	0.1～104.0mm
17. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-792～792dot
18. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-792～792dot
19. ラベル間ギャップ	プリンタのラベル間のギャップサイズを設定します。	SG408R:24dot	8～64dot
		SG412R:36dot	12～96dot
		SG424R:72dot	24～192dot
20. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし
21. オプション動作待機時間	プリンタのティアオフ時の印字完了後のティアオフ動作、印字中カット時の印字完了後のカット動作までの時間を設定します。	1000ms	500～20000ms

表 3-4-1-5 プリンタ動作の設定項目詳細 (BF400R) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を表示します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	感熱方式	感熱方式 熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	BF408R: 203dpi	203dpi
		BF412R: 305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	4 インチ/s (100mm/s)	2~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ティアオフ、 ハクリ
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (カット位置) 動作 3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (ハクリ位置) 動作 3 (バックフィード無し)
7. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
8. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	BF408R: 濃度 3	濃度 1 薄い ~ 濃度 5 濃い
		BF412R: 濃度 4	
9. センサ種	プリンタのセンサ種を表示します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	反射センサタイプ : アイマーク	反射センサタイプ : アイマーク、 透過センサタイプ : ギャップ、 センサ無視タイプ
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード シフト-JIS コード
12. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
13. プロポーションナルピッチ	プリンタのプロポーションナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定 プロポーションナル指定
14. 用紙サイズ: 縦	プリンタの用紙サイズ: 縦を設定します。	400mm	0.1~400.0mm

表 3-4-1-5 プリンタ動作の設定項目詳細 (BF400R) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
15. 用 紙 サ イ ズ : 横	プリンタの用紙サイズ:横を設定 します。	104.0mm	0.1~104.0mm
16. 印 字 基 点 補 正 : 縦	プリンタの印字基点補正:縦を設定 します。	0dot	-792~792dot
17. 印 字 基 点 補 正 : 横	プリンタの印字基点補正:横を設定 します。	0dot	-792~792dot
18. ラベル間ギ ャップ	プリンタのラベル間のギャップサ イズを設定します。	BF408R:24dot	BF408R:8~64dot
		BF412R:36dot	BF412R:12~96dot
19. ブザー音	プリンタのブザー音を設定しま す。	あり	あり、なし
20. オ プ シ ョ ン 動作待機時間	プリンタのティアオフ時の印字完 了後のティアオフ動作、印字中カ ット時の印字完了後のカット動作 までの時間を設定します。	1000ms	500~20000ms

表 3-4-1-6 プリンタ動作の設定項目詳細 (HA200R) 1/1

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	熱転写方式	熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。	HA212R:305dpi	305dpi
		HA224R:609dpi	609dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	2.0 インチ/s (50mm/s)	1.0~4.0 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。	ハクリ	連続、ティアオフ、ハクリ
5. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 「4. 印字動作」がハクリの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (ハクリ位置)
6. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。 ※A、B 以外は設定することができませんがプリンタの LCD 画面、コマンド仕様書に合わせ A~F の設定表示にしております。	A	A~F
7. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 3	濃度 1 薄い ~ 濃度 5 濃い
8. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	透過センサタイプ 1: ギャップ 1	反射センサタイプ: アイマーク、透過センサタイプ 1: ギャップ 1~透過センサタイプ 4: ギャップ 4
9. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
10. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	シフト-JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード、Unicode
11. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
12. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定
13. 用紙サイズ: 縦	プリンタの用紙サイズ: 縦を設定します。	200.0mm	0.1~200.0mm
14. 用紙サイズ: 横	プリンタの用紙サイズ: 横を設定します。	56.0mm	0.1~56.0mm
15. 印字基点補正: 縦	プリンタの印字基点補正: 縦を設定します。	0dot	-792~792dot
16. 印字基点補正: 横	プリンタの印字基点補正: 横を設定します。	0dot	-792~792dot
17. オプション動作待機時間	プリンタのティアオフ時の印字完了後のティアオフ動作までの時間を設定します。	1000ms	500~20000ms
18. LCD 節電時間	LCD バックライト転倒時間を設定します。0 分の場合、常時点灯した状態となります。	0	0~15
19. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	なし、あり

表 3-4-1-7 プリンタ動作の設定項目詳細 (GN412T) 1/1

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	感熱方式	感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。	305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	4 インチ/s (100mm/s)	3～10 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。	連続	連続、ティアオフ、カット、印字中カット
5. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	反射センサタイプ：アイマーク	反射センサタイプ：アイマーク、透過センサタイプ：ギャップ
6. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
7. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	シフト-JIS コード	JIS コード シフト-JIS コード
8. プロポーション ナルピッチ	プリンタのプロポーションナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーションナル指定
9. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	なし、あり
10. オプション 動作待機時間	プリンタのティアオフ時の印字完了後のティアオフ動作までの時間を設定します。	1000ms	500～20000ms
11. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	300.0mm	0.1～300.0mm
12. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	104.0mm	0.1～104.0mm
13. 印字基点補正：縦(表面)	プリンタの印字基点補正：縦(表面)を設定します。	0dot	-1200～1200dot
14. 印字基点補正：横(表面)	プリンタの印字基点補正：横(表面)を設定します。	0dot	-1200～1200dot
15. 印字濃度(表面)	プリンタの印字濃度(表面)を設定します。	B	A～F
16. 印字濃度レベル(表面)	プリンタの印字濃度レベル(表面)を設定します。	濃度 4	濃度 1 薄い ～ 濃度 5 濃い
17. 印字基点補正：縦(裏面)	プリンタの印字基点補正：縦(裏面)を設定します。	0dot	-1200～1200dot
18. 印字基点補正：横(裏面)	プリンタの印字基点補正：横(裏面)を設定します。	0dot	-1200～1200dot
19. 印字濃度(裏面)	プリンタの印字濃度(裏面)を設定します。	B	A～F
20. 印字濃度レベル(裏面)	プリンタの印字濃度レベル(裏面)を設定します。	濃度 4	濃度 1 薄い ～ 濃度 5 濃い

表 3-4-1-8 プリンタ動作の設定項目詳細 (ST300R) 1/1

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を表示します。 設定することは出来ません。	熱転写方式	熱転写方式 感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 設定することは出来ません。	203dpi	203dpi 305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	6 インチ/s (150mm/s)	2~10 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの設定によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット
5. 印字拡張領域指定	プリンタの印字領域が標準か拡張かを表示します。 プリンタの設定によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	標準領域(無効)	標準領域(無効) 拡張領域(有効)
6. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
7. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 2 普通	濃度 1 薄い ~ 濃度 3 濃い
8. センサ種	プリンタのセンサ種を表示します。 プリンタの設定によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	タグセンタホール	タグセンタホール、タグ横ホール、タグ角 R、タグアイマーク、ラベルギャップ、ラベルアイマーク、センサ無視タイプ
9. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
10. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード シフト-JIS コード
11. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定 プロポーショナル指定
12. 用紙サイズ: 縦	プリンタの用紙サイズ: 縦を設定します。	120mm	0.1~240.0mm
13. 用紙サイズ: 横	プリンタの用紙サイズ: 横を設定します。	80.0mm	0.1~100.0mm
14. 印字基点補正: 縦	プリンタの印字基点補正: 縦を設定します。	0dot	-792~792dot
15. 印字基点補正: 横	プリンタの印字基点補正: 横を設定します。	0dot	-792~792dot
16. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

表 3-4-1-9 プリンタ動作の設定項目詳細 (RT308R) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を表示します。 設定することは出来ません。	熱転写方式	熱転写方式 感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 設定することは出来ません。	203dpi	203dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	4 インチ/s (100mm/s)	2~5 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ティアオフ、 ハクリ
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (カット位置) 動作 3 (バックフィード無し) 動作 4 (印字中カット)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (ハクリ位置) 動作 3 (バックフィード無し)
7. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
8. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 3 普通	濃度 1 薄い ~ 濃度 5 濃い
9. センサ種	プリンタのセンサ種を表示します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	タグセンタホール	タグセンタホール、タグ横ホール、 タグアイマーク、ラベルギャップ、 ラベルアイマーク、センサ無視タイプ
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード シフト-JIS コード
12. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
13. プロポーションナルピッチ	プリンタのプロポーションナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーションナル指定
14. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	181mm	0.1~181.0mm
15. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	80.0mm	0.1~80.0mm
16. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-400~400dot
17. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-400~400dot
18. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

3.4.2 プリンタ本体の LAN 設定行う場合

※対象機種：SG400R-ex、SG112T/R、SG600R、HA200R、GN412T

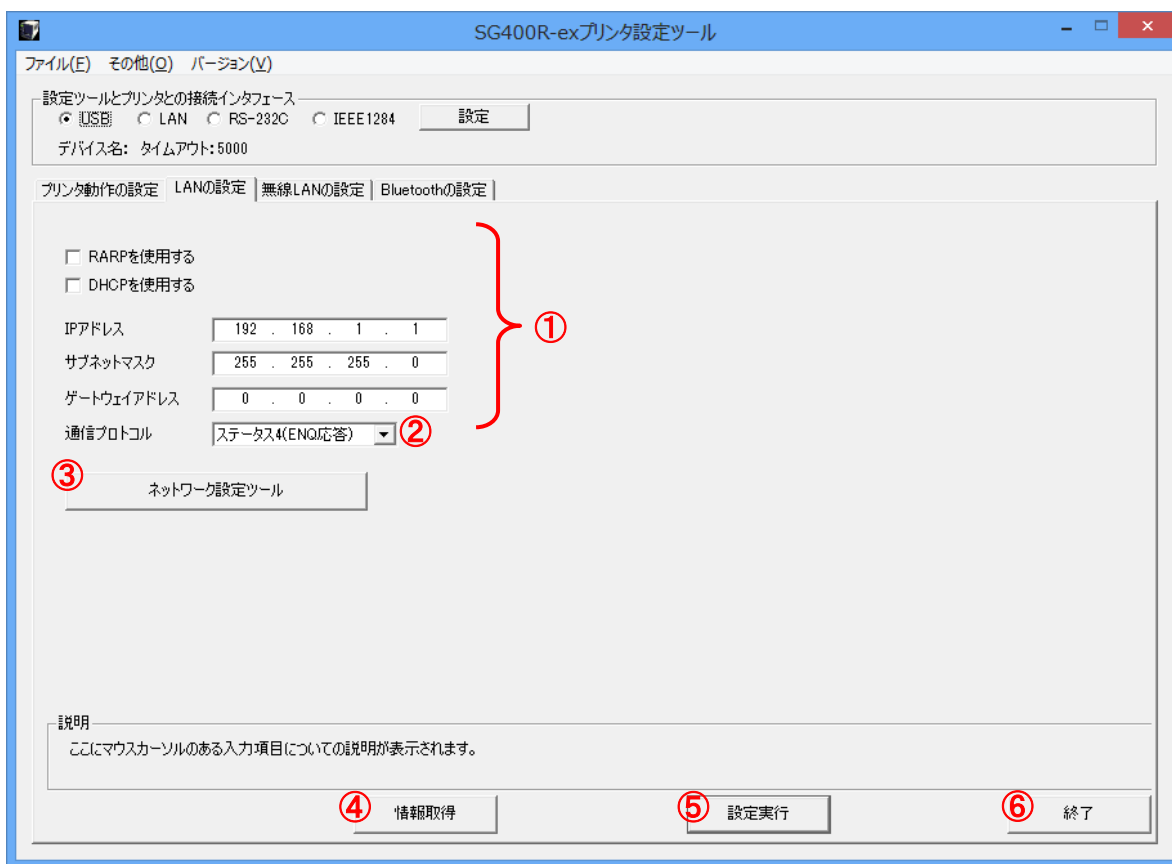


図 3.4.2 LAN の設定画面

- (1) 「LAN の設定」タブを開きます。
- (2) ④の「情報取得」をクリックし、現在プリンタに設定されている値を取得します。
- (3) ①の LAN の通信設定を選択、入力します。
- (4) ②の LAN モードにて通信プロトコルを選択します。プリンタドライバをご使用の場合は、「ENQ 応答モード」を設定してください。
- (5) ⑤の「設定実行」をクリックすると、プリンタ本体に①、②の設定内容を設定します。
- (6) 表示されたメッセージに従いプリンタ本体の電源を OFF/ON します。
- (7) ④の「情報取得」をクリックすると、プリンタに設定されている値を取得します。設定した設定内容と相違がないことを確認します。
- (8) ③の「ネットワーク設定ツール」をクリックすることでネットワーク設定ツールが起動されます。詳細は 3.9 ネットワーク設定ツールから LAN の設定を行う場合をご覧ください。
- (9) プリンタ設定ツールを終了する場合は⑥の「終了」をクリックします。

RARP を使用する

RARP を使用するか使用しないか設定します。RARP を使用する場合はチェックをして設定します。

範囲：チェックあり（RARP の使用）、チェックなし（RARP の未使用）

DHCP を使用する

DHCP サーバを使用するか使用しないか設定します。DHCP サーバを使用する場合はチェックをして設定します。

範囲：チェックあり（DHCP の使用）、チェックなし（DHCP の未使用）

IP アドレス

IP アドレスを設定します。（RARP 使用時、DHCP 使用時は、マスクされます）

サブネットマスク

サブネットマスクを設定します。（DHCP 使用時は、マスクされます）

ゲートウェイアドレス

ゲートウェイアドレスを設定します。（DHCP 使用時は、マスクされます）

LAN モード

通信プロトコルを設定します。

範囲：

ステータス 4 (周期応答)：2 ポート接続による、周期的にプリンタ状態ステータスを返送するモードです。

ステータス 4 (ENQ 応答)：2 ポート接続による、ENQ (05H) を送信することでプリンタ状態ステータスを返送するモードです。

ステータス 3：1 ポート接続による、「ENQ 応答モード」です。

ステータス 5：1 ポート接続による、「ENQ 応答モード」です。

※プリンタドライバを使用する場合、プリンタとプリンタドライバの設定を合わせる必要があります。プリンタドライバは初期値が「ENQ 応答モード」になっております。

表 3.4.2 LAN の設定初期値一覧表

項目	初期値
RARP を使用する	チェックなし
DHCP を使用する	チェックなし
IP アドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
LAN モード	ENQ 応答モード

3.4.3 プリンタ本体の無線 LAN 設定を行う場合

※対象機種：SG400R-ex、SG600R、SG112T/R

The screenshot shows the 'SG400R-ex プリンタ設定ツール' (SG400R-ex Printer Setting Tool) window. The '無線LANの設定' (Wireless LAN Setting) tab is selected. The interface is divided into several sections:

- 動作モード (Action Mode):** Set to 'アドホック' (Ad-hoc). SSID is 'SATO_PRINTER' and Channel is '06'.
- IPアドレス設定 (IP Address Setting):** Includes fields for IP Address (192.168.1.1), Subnet Mask (255.255.255.0), Gateway Address (192.168.1.2), and Communication Protocol (ステータス4(ENQ応答)).
- セキュリティ設定 (Security Setting):** Includes WEP keys, WPA/WPA2 encryption mode (TKIP), and a Pre-shared Key (sato printer).
- EAP (Extensible Authentication Protocol):** Includes fields for IEEE802.1x authentication (EAP-TLS), Username, Password, TTLS internal authentication method (PAP), TTLS server authentication (無効), PEAP server authentication (無効), Provisioning method (Manual), and Pre-authentication capability (無効).
- 証明書 (Certificate):** Includes fields for Root Certificate, Client Certificate, Secret Key File, and Client Certificate Password.

At the bottom of the window, there are four buttons: '設定初期化' (labeled ②), '情報取得' (labeled ③), '設定実行' (labeled ④), and '終了' (labeled ⑤). A red bracket labeled ① highlights the EAP and Certificate sections.

図 3.4.3 無線 LAN の設定画面

- (1) 「無線 LAN の設定」タブを開きます。
- (2) ③の「情報取得」をクリックし、現在プリンタに設定されている値を取得します。
- (3) ①の無線 LAN の設定を選択、入力します。
- (4) ④の「設定実行」をクリックすると、プリンタ本体に①の設定内容を設定します。
- (5) メッセージに従い、プリンタを再起動すると無線 LAN モジュールに設定値が反映されます。

※無線 LAN 設定を初期化する場合は②をクリックし、メッセージに従いプリンタを再起動してください。

※無線 LAN の設定はプリンタ再起動時に無線 LAN モジュールに反映されます。プリンタを再起動するまでは無線 LAN モジュールの設定値は変更されません。

※下記メッセージが表示される場合はツールから無線 LAN 設定が行えません。WEB 画面から設定を行ってください。詳細はセットアップガイドを参照してください。

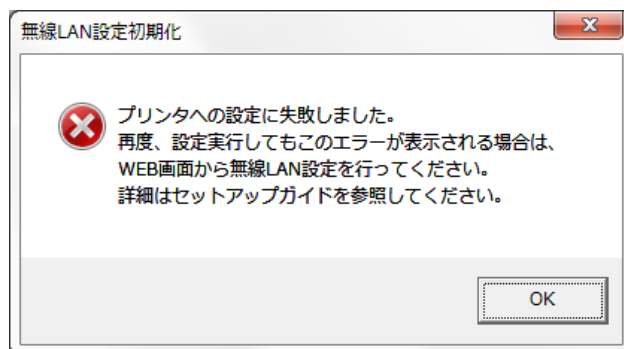


図 3. 4. 3. 1 無線 LAN 設定エラーメッセージ

1. 動作モード
動作モードを設定します。
範囲：インフラストラクチャ、アドホック
2. SSID
SSID を設定します。
範囲：1～32 文字の文字列
3. チャンネル
チャンネルを設定します。
範囲：01～13
4. RARP を使用する
RARP を使用するか使用しないか設定します。RARP を使用する場合はチェックをして設定します。
範囲：チェックあり (RARP 使用)、チェックなし (RARP 未使用)
5. DHCP を使用する
DHCP サーバを使用するか使用しないか設定します。DHCP サーバを使用する場合はチェックをして設定します。
範囲：チェックあり (DHCP の使用)、チェックなし (DHCP の未使用)
6. IP アドレス
IP アドレスを設定します。(RARP 使用時、DHCP 使用時は、マスクされます)
7. サブネットマスク
サブネットマスクを設定します。(DHCP 使用時は、マスクされます)
8. ゲートウェイアドレス
ゲートウェイアドレスを設定します。(DHCP 使用時は、マスクされます)
9. 通信プロトコル
通信プロトコルを設定します。
範囲：
ステータス 4 (周期応答)：2 ポート接続による、周期的にプリンタ状態ステータスを返送するモードです。
ステータス 4 (ENQ 応答)：2 ポート接続による、ENQ (05H) を送信することでプリンタ状態ステータスを返送するモードです。
ステータス 3：1 ポート接続による「ENQ 応答モード」です。
ステータス 5：1 ポート接続による「ENQ 応答モード」です。
※プリンタドライバを使用する場合、プリンタとプリンタドライバの設定を合わせる必要があります。
10. Socket 接続タイムアウト
Socket 接続タイムアウトを設定します。
範囲：0～3600 (秒)
11. FTP タイムアウト
FTP タイムアウトを設定します。
範囲：10～900 (秒)

12. LPD タイムアウト

LPD タイムアウトを設定します。

範囲：10～900 (秒)

初期値：30

13. Association threshold

Association threshold(閾値)を設定します。通常は変更する必要ありません。

範囲：35～94

14. Roaming threshold

Roaming threshold(閾値)を設定します。通常は変更する必要ありません。

範囲：35～94

15. セキュリティ

セキュリティ設定を選択します。「1. 動作モード」の設定により選択可能な項目が異なります。

範囲(インフラストラクチャ)：

なし、WEP キー、WEP 共有キー、EAP (802.1x)、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA-EAP、WPA2-EAP

範囲(アドホック)：

なし、WEP キー、WEP 共有キー

16. WEP キー1

WEP キーを設定します。5 文字または 13 文字の文字列、もしくは 10 桁または 26 桁の 16 進数が指定できます。

「15. セキュリティ」が「WEP」「WEP 共有キー」の場合に有効となります。

17. WEP キー2

WEP キーを設定します。5 文字または 13 文字の文字列、もしくは 10 桁または 26 桁の 16 進数が指定できます。

「15. セキュリティ」が「WEP」「WEP 共有キー」の場合に有効となります。

18. WEP キー3

WEP キーを設定します。5 文字または 13 文字の文字列、もしくは 10 桁または 26 桁の 16 進数が指定できます。

「15. セキュリティ」が「WEP」「WEP 共有キー」の場合に有効となります。

19. WEP キー4

WEP キーを設定します。5 文字または 13 文字の文字列、もしくは 10 桁または 26 桁の 16 進数が指定できます。

「15. セキュリティ」が「WEP」「WEP 共有キー」の場合に有効となります。

20. キーインデックス

WEP キーのキーインデックスを指定します。「15. セキュリティ」が「WEP」「WEP 共有キー」の場合に有効となります

範囲：1～4

21. 暗号化方式

WPA/WPA2 の暗号化方式を設定します。「15. セキュリティ」が「WPA-PSK」「WPA2-PSK」「WPA-EAP」「WPA2-EAP」の場合に有効となります。

範囲：TKIP、AES

22. 事前共有キー

事前共有キーを設定します。「15. セキュリティ」が「WPA-PSK」「WPA2-PSK」の場合に有効となります。

範囲：8～63 文字

23. IEEE802.1x 認証

IEEE802.1x 認証モードを設定します。

「15. セキュリティ」が「EAP (802.1x)」「WPA-EAP」「WPA2-EAP」の場合に有効となります。

範囲：LEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS、EAP-PEAP、EAP-FAST

24. ユーザー名

EAP 認証ユーザー名を設定します。空白を指定した場合は設定値をクリアします。

「15. セキュリティ」が「EAP (802.1x)」「WPA-EAP」「WPA2-EAP」の場合に有効となります。

範囲：1～64 文字

25. パスワード

EAP 認証パスワードを設定します。空白を指定した場合は設定値をクリアします。

「23. IEEE802.1x 認証」が「LEAP」「EAP-TTLS」「EAP-PEAP」「EAP-FAST」の場合に有効となります。

範囲：1～32 文字

26. TTLS 内部認証方式

TTLS 内部認証方式を設定します。

「23. IEEE802.1x 認証」が「EAP-TTLS」の場合に有効となります。

範囲：PAP、CHAP、MSCHAP、MSCHAPv2

27. TTLS サーバ認証

TTLS サーバ認証の有効/無効を設定します。

「23. IEEE802.1x 認証」が「EAP-TTLS」の場合に有効となります。

範囲：無効、有効

28. PEAP サーバ認証

PEAP サーバ認証の有効/無効を設定します。

「23. IEEE802.1x 認証」が「EAP-PEAP」の場合に有効となります。

範囲：無効、有効

29. Provisioning 方式

PAC ファイルのプロビジョニング方式を設定します。Manual (手動プロビジョニング)、Auto (自動プロビジョニング) Manual 選択時は PAC ファイルのダウンロードが必要となります。(WEB からのダウンロードのみ対応)

「23. IEEE802.1x 認証」が「EAP-FAST」の場合に有効となります。

範囲：Manual、Auto

30. 事前認証機能

事前認証機能の有効/無効を設定します。

「15. セキュリティ」が「WPA2-EAP」の場合に有効となります。

範囲：無効、有効

31. 証明書

証明書ダウンロードを行うか設定します。チェックボックス ON 状態で「設定実行」を行った場合、無線 LAN 設定と合わせて「32. ルート証明書」「33. クライアント証明書」「34. 秘密鍵ファイル」のダウンロードを行います。

範囲：チェックなし(証明書ダウンロードなし)、チェックあり(証明書ダウンロードあり)

32. ルート証明書

ダウンロードするルート証明書ファイルのパスを指定します。「参照...」をクリックするとファイル参照ダイアログを開きます。「31. 証明書」が有効時に指定したファイルのダウンロードを行います。

対応ファイル形式：X. 509 (cer、der、pem)

33. クライアント証明書

クライアント証明書ファイルのパスを指定します。「参照...」をクリックするとファイル参照ダイアログを開きます。「35. クライアント証明書パスワード」と合わせて指定してください。「31. 証明書」が有効時に指定したファイルのダウンロードを行います。

対応ファイル形式：PKCS#12 (p12)、X. 509 (cer、der、pem)、pfx

34. 秘密鍵ファイル

ルート証明書ファイルのパスを指定します。「参照...」をクリックするとファイル参照ダイアログを開きます「31. 証明書」が有効時に指定したファイルのダウンロードを行います。

対応ファイル形式：key

35. クライアント証明書パスワード

クライアント証明書をインストールする際のパスワードを指定します。1～32 文字で指定します。「33. クライアント証明書」をダウンロードする際に必要となります。

表 3. 4. 3 無線 LAN の設定初期値一覧表 (1/2)

項目	初期値
1. 動作モード	アドホック
2. SSID	SATO_PRINTER
3. チャンネル	06
4. RARP を使用する	チェックなし
5. DHCP を使用する	チェックなし
6. IP アドレス	192. 168. 1. 1
7. サブネットマスク	255. 255. 255. 0
8. ゲートウェイアドレス	192. 168. 1. 2
9. 通信プロトコル	ステータス 4 (ENQ 応答)
10. Socket 接続タイムアウト	60
11. FTP タイムアウト	30
12. LPD タイムアウト	30
13. Association threshold	85
14. Roaming threshold	80
15. セキュリティ	なし
16. WEP キー1	NULL (なし)
17. WEP キー2	NULL (なし)

表 3.4.3 無線 LAN の設定初期値一覧表 (2/2)

項目	初期値
18. WEP キー3	NULL (なし)
19. WEP キー4	NULL (なし)
20. キーインデックス	1
21. 暗号化方式	TKIP
22. 事前共有キー	sato printer
23. IEEE802.1x 認証	EAP-TLS
24. ユーザー名	NULL (なし)
25. パスワード	NULL (なし)
26. TTLS 内部認証方式	PAP
27. TTLS サーバ認証	無効
28. PEAP サーバ認証	無効
29. Provisioning 方式	Manual
30. 事前認証機能	無効
31. 証明書	チェックなし
32. ルート証明書	—
33. クライアント証明書	—
34. 秘密鍵ファイル	—
35. クライアント証明書パスワード	NULL (なし)

3.4.4 プリンタ本体の Bluetooth 設定を行う場合

※対象機種：SG400R-ex、SG112T/112R、SG600R

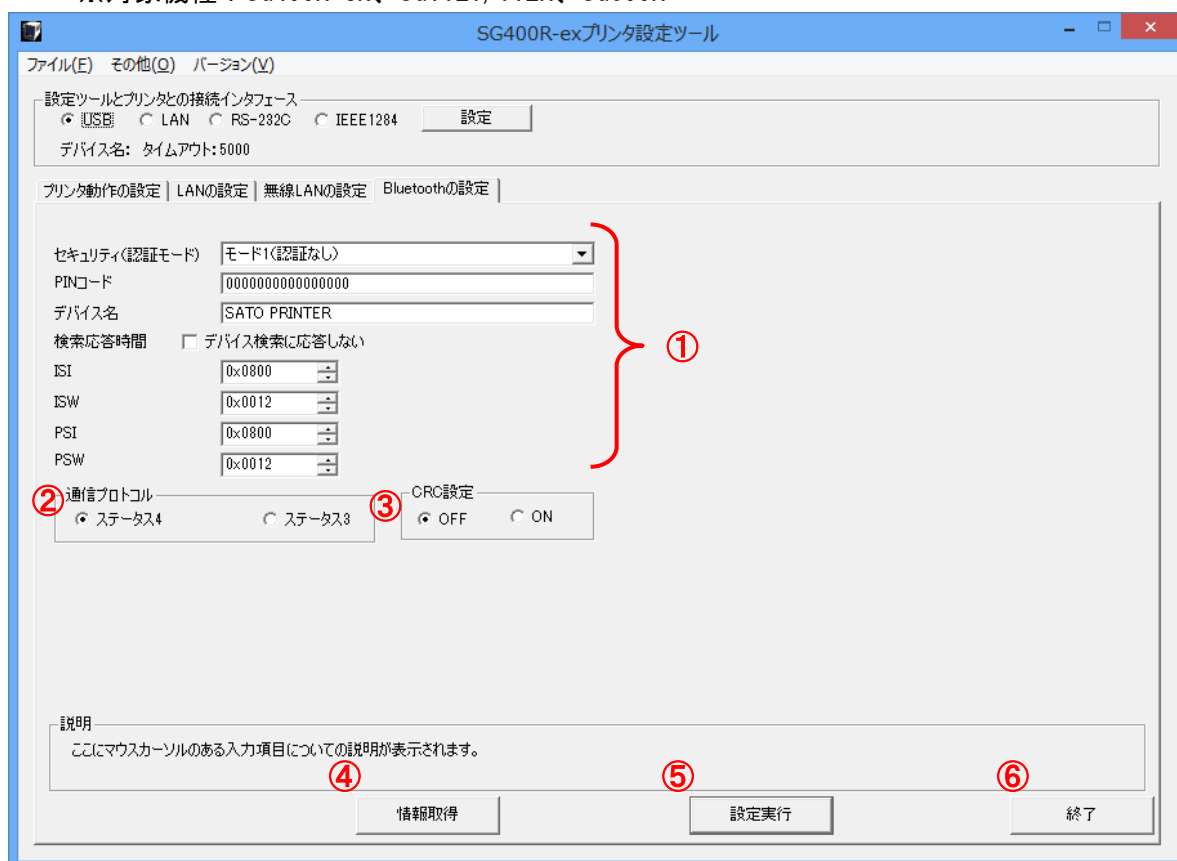


図 3.4.3 Bluetooth の設定画面

- (1) 「Bluetooth の設定」タブを開きます。
- (2) ④の「情報取得」をクリックし、現在プリンタに設定されている値を取得します。
- (3) ①の各項目に Bluetooth の設定を選択、入力します。
- (4) ②で通信プロトコルを選択します。プリンタドライバをご使用の場合は、「ステータス 4」を設定してください。
- (5) ③で、CRC チェックの設定をおこないます。Bluetooth 対応のスキャナ使用時に CRC ありの場合のみ「ON」にしてください。プリンタドライバをご使用の場合には、「OFF」にしてください。
- (6) ⑤の「設定実行」をクリックすることで、プリンタ本体に①、②の設定内容を設定します。
- (7) 表示されたメッセージに従いプリンタ本体の電源を OFF/ON します。
- (8) ④の「情報取得」をクリックすると、プリンタに設定されている値を取得します。設定した設定内容と相違がないことを確認します。
- (9) プリンタ設定ツールを終了する場合は、⑥の「終了」をクリックします。

セキュリティ(認証モード)

セキュリティを設定します。

範囲：モード 1 (認証なし)、モード 2-1 (PIN コード認証、サービスレベル、暗号化なし)、モード 2-2 (PIN コード認証、サービスレベル、暗号化あり)、モード 3 (PIN コード認証、リンクレベル)

PIN コード

PIN コードを設定します。

範囲：制御コード以外の ASCII 文字 (20H~7EH、ただし 22H を除きます) 1~16 桁

デバイス名

デバイス名を設定します。

範囲：制御コード以外の ASCII 文字 (20H~7EH、ただし 22H を除きます) 1~20 桁

検索応答時間 (デバイス検索に応答しない)

検索応答を設定します。初期値はデバイス検索に応答します。

範囲：

チェックあり：ISI、ISW は設定できなくなります。ISI、ISW の値は「設定実行」時に 0x0000 で設定され、デバイス検索に응答しないようになります。

チェックなし：ISI、ISW が設定できるようになります。

ISI

ISI を設定します。「検索応答時間 (デバイス検索に응答しない)」にチェックすることで ISI の値が設定できなくなります。

範囲：0x0015~0x1000

ISW

ISW を設定します。「検索応答時間 (デバイス検索に응答しない)」にチェックすることで ISW の値が設定できなくなります。

範囲：0x0012~0x1000

PSI

PSI を設定します。

範囲：0x0015~0x1000

PSW

PSW を設定します。

範囲：0x0012~0x1000

通信プロトコル設定

通信プロトコルを設定します。

範囲：ステータス 4、ステータス 3

CRC 設定

CRC チェックの設定をおこないます。CRC チェックに対応したスキャナを使用する場合は ON にしてください。

範囲：OFF、ON

表 3.4.4 Bluetooth の設定初期値一覧表

項目	初期値
セキュリティ(認証モード)	モード 1 (認証なし)
PIN コード	0000000000000000
デバイス名	SATO PRINTER
検索応答時間	チェックなし
ISI	0x0800
ISW	0x0012
PSI	0x0800
PSW	0x0012
通信プロトコル	Status4
CRC 設定	OFF

3.4.5 プリンタ本体の IEEE1284 設定を行う場合

※対象機種：BF400R

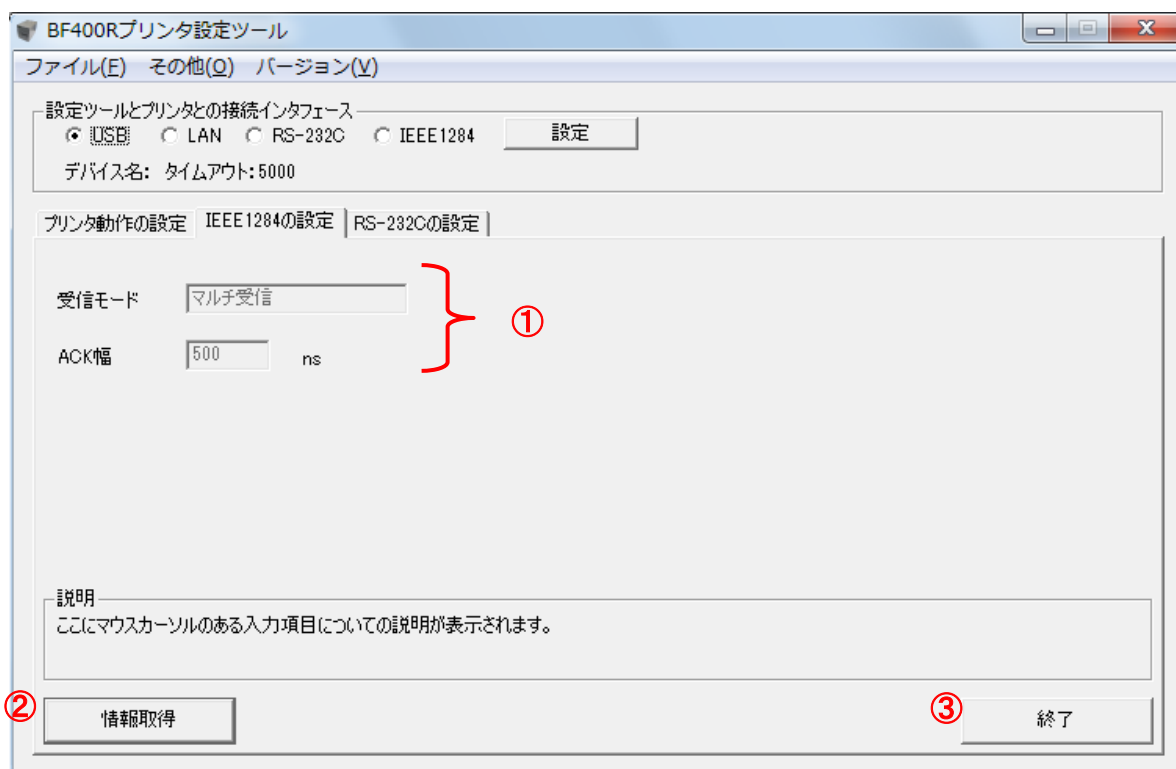


図 3.4.4 IEEE1284 の設定画面

- (1) 「IEEE1284 の設定」タブを開きます。
 - (2) ②の「情報取得」をクリックし、現在プリンタに設定されている値を取得します。
- ※IEEE1284 の設定は情報取得のみ行えます。

3.4.6 プリンタ本体の RS-232C 設定を行う場合

※対象機種：BF400R

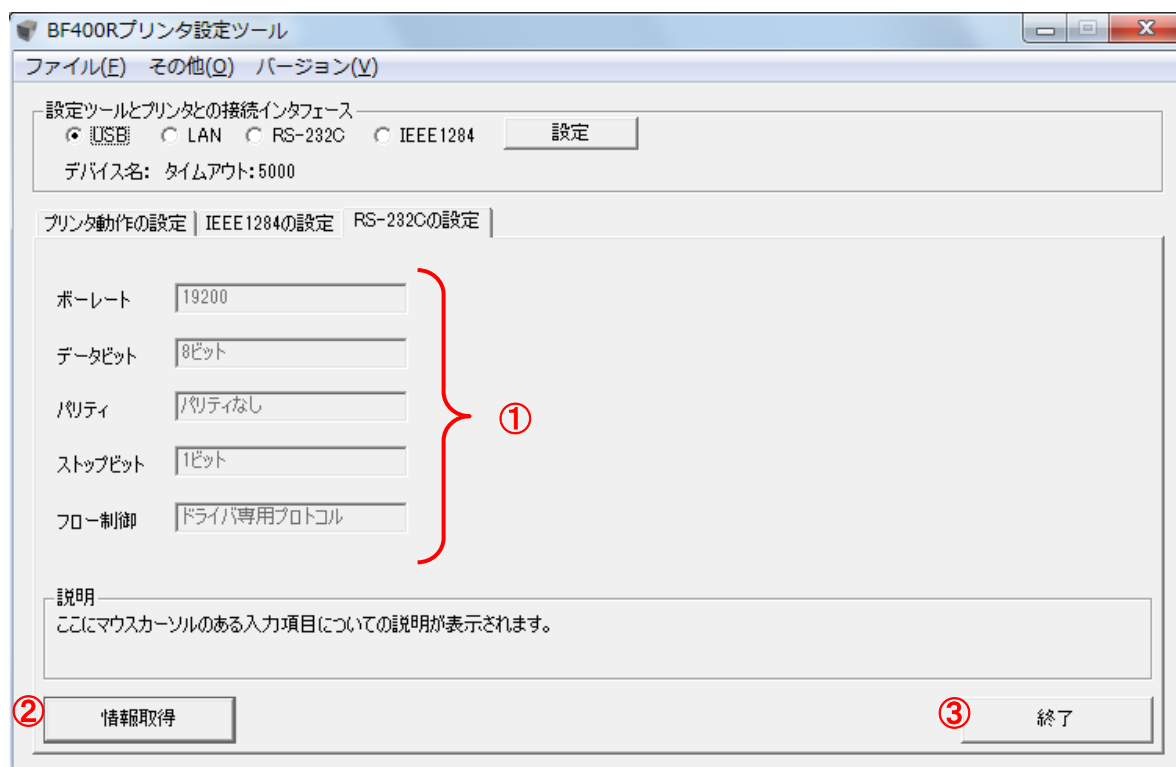


図 3.4.5 RS-232C の設定画面

- (1) 「RS-232C の設定」タブを開きます。
 - (2) ②の「情報取得」をクリックし、現在プリンタに設定されている値を取得します。
- ※RS-232C の設定は情報取得のみ行えます。

3.5 設定ファイルを開きプリンタ設定ツールへ読み込む場合

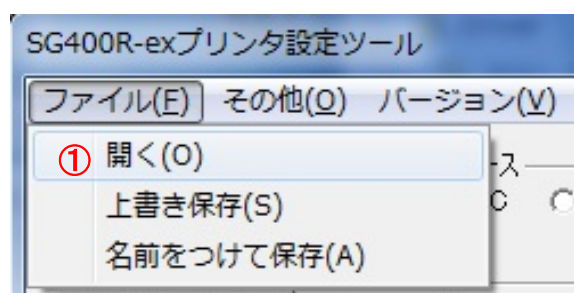


図 3.5.1 設定ファイルを開く画面

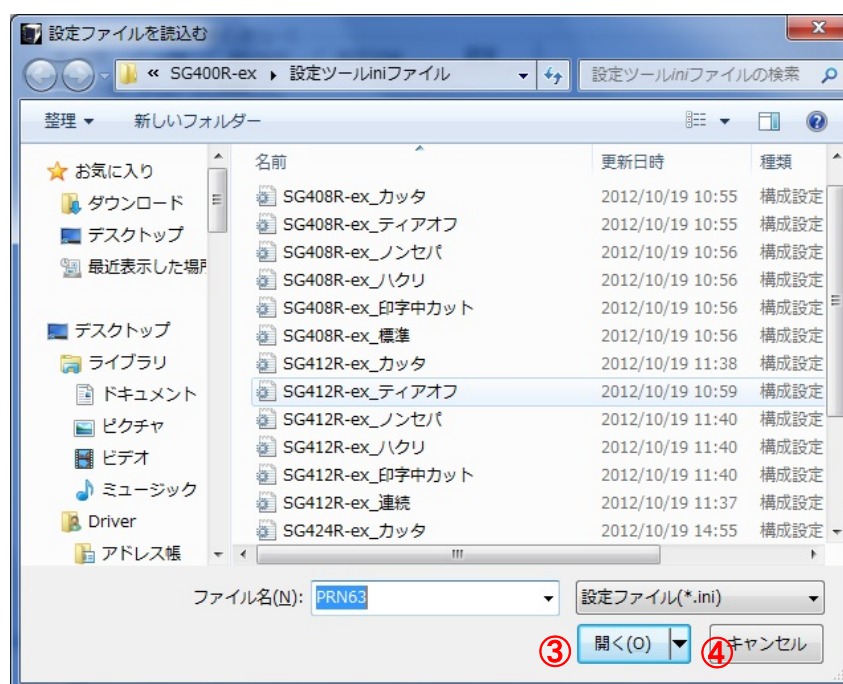


図 3.5.2 設定ファイルを開く画面

- (1) ①のメニューの「開く(O)」をクリックします。
- (2) プリンタ設定ツールの設定ファイルを開く場合は②から「設定ファイル(*.ini)」を選択します。
- (3) ③の「開く(O)」をクリックして設定ファイルを読み込みます。
- (4) 設定ファイルの読み込みを中止する場合は④の「キャンセル」をクリックします。

3.6 プリンタ設定ツールの設定をファイルへ保存する場合

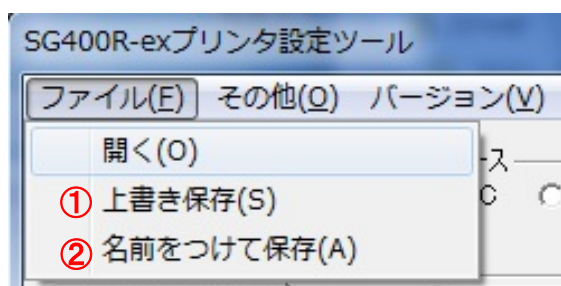


図 3.6.1 設定ファイルに保存する画面

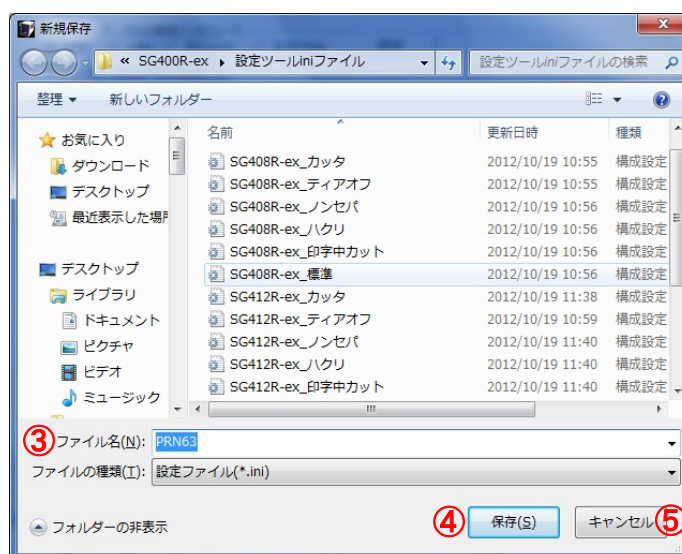


図 3.6.2 新規保存画面

3.6.1 上書き保存の場合

- (1) メニューの①「上書き保存 (S)」をクリックします。あらかじめ設定ファイルを開き、読んでおく必要があります。

3.6.2 名前をつけて保存の場合

- (1) メニューの②「名前をつけて保存 (A)」をクリックします。
- (2) 設定ファイルを保存する場所を選択した後、③の「ファイル名」に設定ファイルの名前を入力します。
- (3) ④の「保存」をクリックして設定ファイルを保存します。
- (4) 設定ファイルの「名前をつけて保存 (A)」を中止する場合は⑤の「キャンセル」をクリックします。

3.7 プリンタ設定ツールとプリンタファームウェアバージョンの表示を行う場合

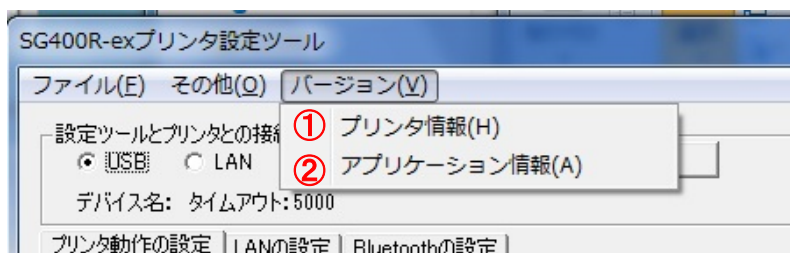


図 3.7.1 バージョン画面

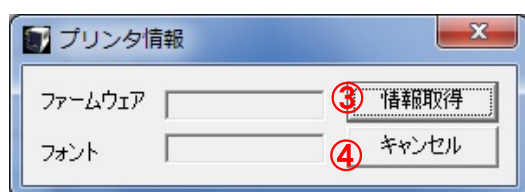


図 3.7.2 プリンタ情報画面

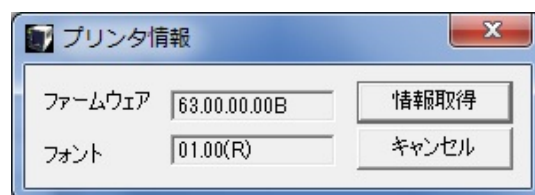


図 3.7.3 バージョン表示画面



図 3.7.4 アプリケーション情報画面

3.7.1 プリンタのファームウェアバージョンを表示する場合

- (1) ①のメニューの「プリンタ情報(H)」をクリックします。
- (2) ③の「情報取得」をクリックするとプリンタのファームウェアバージョンを取得し、表示します。あらかじめ通信設定を行っておく必要があります。詳細は 3.3 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合をご覧ください。
- (3) 画面を閉じる場合は④の「キャンセル」をクリックします。

3.7.2 プリンタ設定ツールのバージョンを表示する場合

- (1) ②のメニューの「アプリケーション情報(A)」をクリックします。
- (2) 画面を閉じる場合は⑤の「OK」をクリックします。

3.8 プリンタファームウェアのダウンロードを行う場合

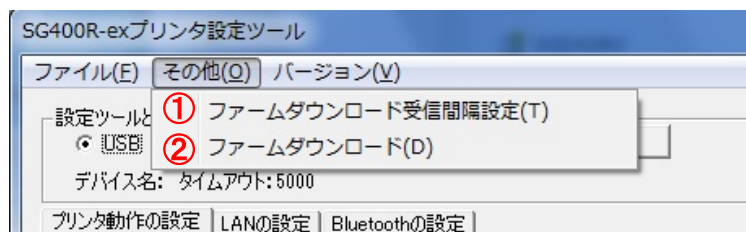


図 3.8.1 その他画面

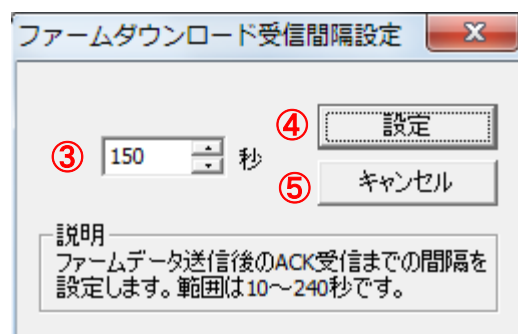


図 3.8.2 ファームダウンロード受信間隔設定

3.8.1 ファームダウンロード受信間隔設定を行う場合

- (1) ①のメニューの「ファームダウンロード受信間隔設定(T)」をクリックします。
- (2) ③にてファームデータ送信後に受け取る ACK 受信までの間隔を入力し、④の「設定」をクリックします。通常、変更する必要はありません。
- (3) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは、⑤の「キャンセル」をクリックしてください。

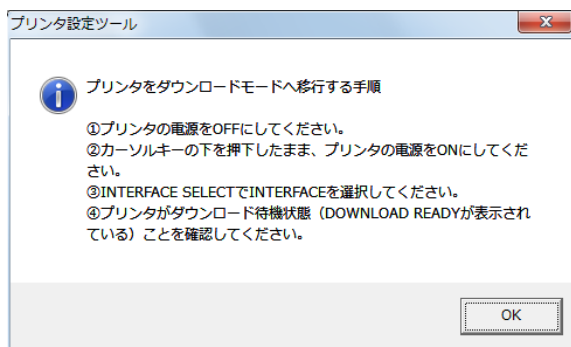


図 3.8.3 ダウンロード移行画面

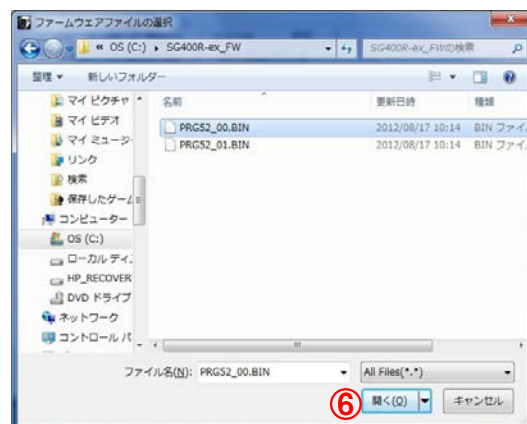


図 3.8.4 ファイル選択画面

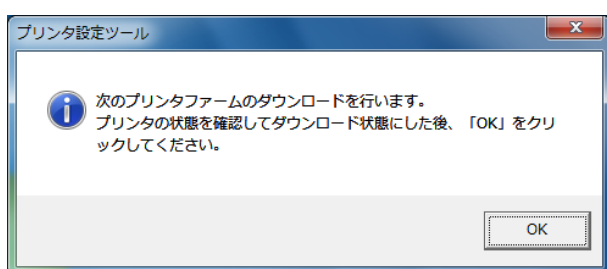


図 3.8.5 複数ダウンロード画面

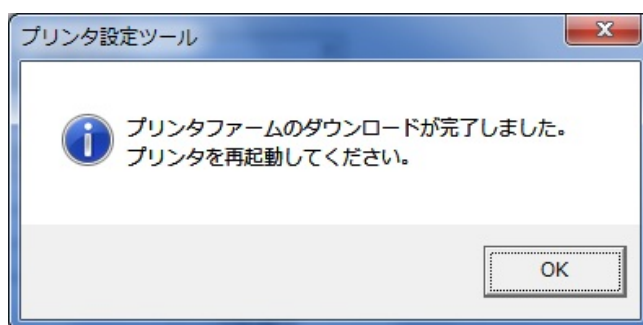


図 3.8.6 ダウンロード完了画面

3.8.2 ファームダウンロードを行う場合

- (1) 図 3.8.1 の②のメニューの「ファームダウンロード(D)」をクリックします。
- (2) 図 3.8.3 のメッセージに従い、プリンタをダウンロードモードにします。
- (3) ファームウェアファイルを選択して、⑥の「開く(O)」をクリックします。複数のファームウェアファイルを選択することも可能です。
- (4) 複数のファームウェアファイルを選択しダウンロードが完了した場合に次にダウンロードを行うファームウェアファイルがある場合、図 3.8.5 複数ダウンロード画面が表示されますのでメッセージに従ってください。
- (5) すべてのファームウェアファイルのダウンロードが完了すると図 3.8.6 ダウンロード完了画面が表示されます。メッセージに従い、プリンタを再起動してください。

3.9 ネットワーク設定ツールから LAN の設定を行う場合

※対象機種：SG400R-ex、SG112T/R、SG600R、HA200R、GN412T

3.9.1 LAN の設定を行う場合

- (1) ネットワーク設定ツールを起動すると、図 3.9.1.1 ネットワーク設定ツール起動画面が表示されます。

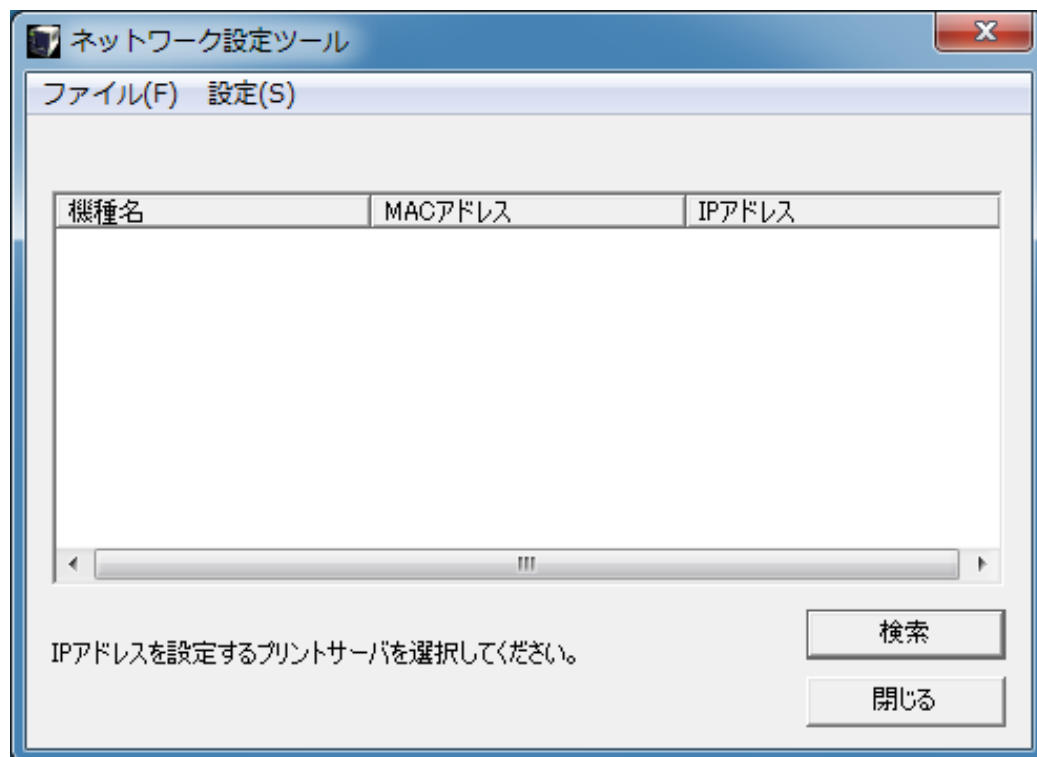


図 3.9.1.1 ネットワーク設定ツール起動画面

- (2) 設定を行うプリンタの電源を ON にしてください。

LAN の検索で、LAN 接続されているプリンタの LAN ポートを確認することができます。

あらかじめ、ネットワーク設定ツールを実行するコンピュータとLANポートまたはLANボードを搭載したプリンタをHUBで物理的に接続し、「ファイル(F)」-「LANの検索(S)」もしくは、「検索」をクリックしてください。

タイミングにより検索できないことがありますので検索を数回、実行してください。

検索後、図3.9.1.3 LAN検索結果画面のように機種名、MACアドレス、IP アドレスが表示されます。

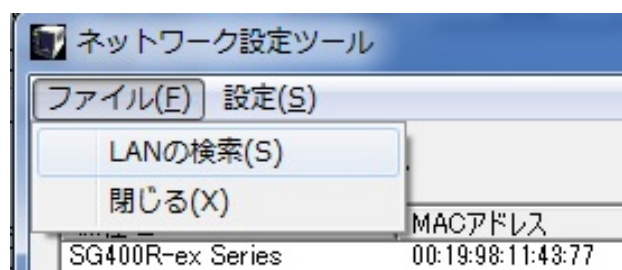


図 3.9.1.2 ファイルメニュー画面

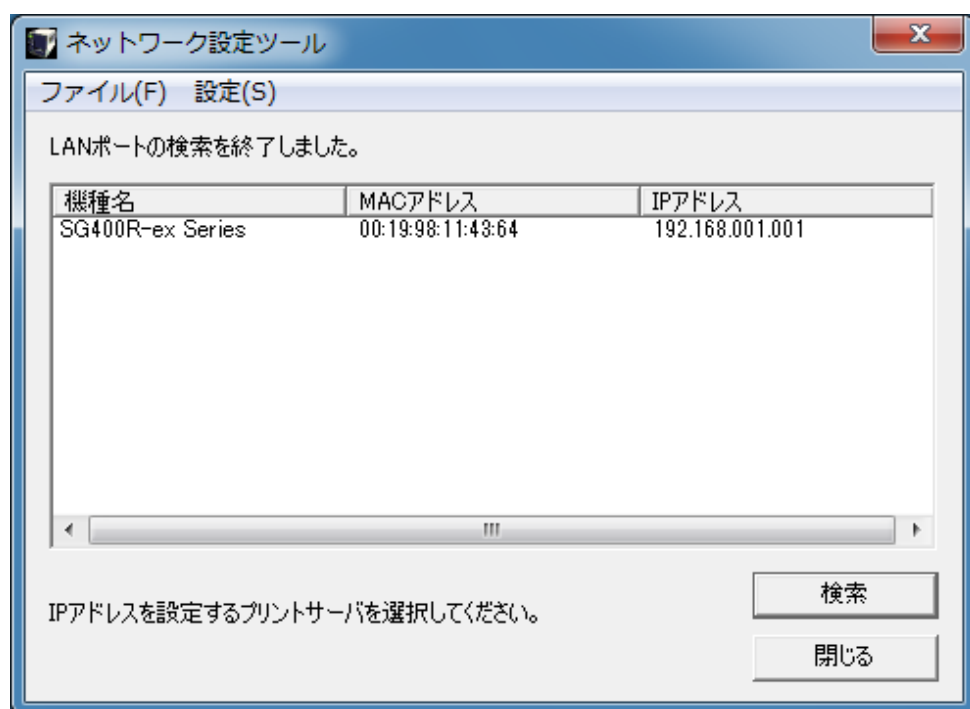


図 3.9.1.3 LAN 検索結果画面

(3) LAN の検索を実施した場合に表示される機種名は、以下の通りとなります。

表 3.9.1.1 検索機種一覧表

機種名	表示される機種名
HA200R シリーズ	HA200R Series
GN412T	GN412T
レスプリ V シリーズ	Lesprit Series
エヴィシリーズ	EV2 Series
FI212T	FI Series
SG600R シリーズ	SG600R Series
SG112 シリーズ	SG112 Series
SG400R-ex シリーズ	SG400R-ex Series

(4) 設定を行うプリンタ「SG400R-ex Series」を選択します。

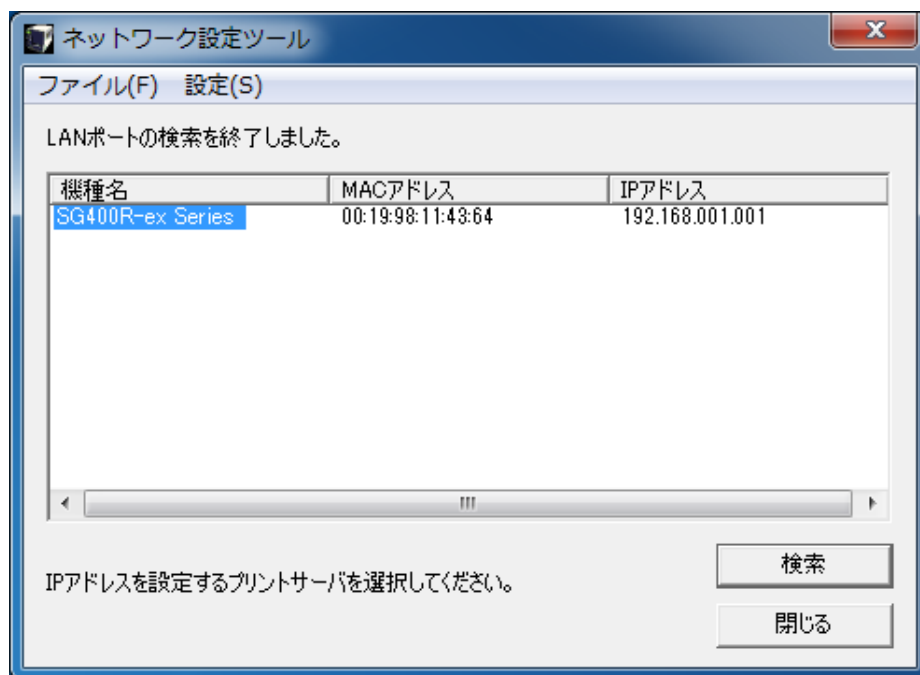


図 3.9.1.4 プリンター一覧画面

(5) 設定メニューで、LAN の設定 (S) を選択します。



図 3.9.1.5 設定メニュー画面

- (6) 変更する項目を入力してください。
 入力後、⑧「設定実行」をクリックしてください。
 各項目の内容を表 3.9.1.2 に示します。

プリントサーバ設定

① ☐ RARPを使用する

対象機種: SG400R-ex Series

② ☐ DHCPを使用する

③ IPアドレス: 192 . 168 . 1 . 1

④ サブネットマスク: 255 . 255 . 255 . 0

⑤ ゲートウェイアドレス: 0 . 0 . 0 . 0

⑥ rootパスワード設定

⑦ 初期化

⑧ 設定実行

⑨ キャンセル

図 3.9.1.6 LAN ポート設定画面

表 3.9.1.2 設定項目一覧表

項番	項目	内容
①	RARP を使用する	RARP を使用するかを設定します
②	DHCP を使用する	DHCP サーバで IP アドレスを自動割り付けするかを設定します
③	IP アドレス	IP アドレスを設定します
④	サブネットマスク	サブネットマスクを設定します
⑤	ゲートウェイアドレス	ゲートウェイアドレスを設定します
⑥	root パスワード設定	root のパスワードを設定する場合にクリックします
⑦	初期化	クリックすることにより LAN ポートを初期設定に戻します
⑧	設定実行	LAN ポートの設定内容を確認します
⑨	キャンセル	LNA ポートの設定画面を閉じます

【 注意事項 】

1. RARP を使用する場合には、IP アドレス設定はマスクされます。
2. DHCP を使用する場合には、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスはマスクされます。

- (7) 図 3.9.1.7 LAN ポート設定完了画面が表示されるので、「OK」をクリックしてください。
プリンタを再起動してください。

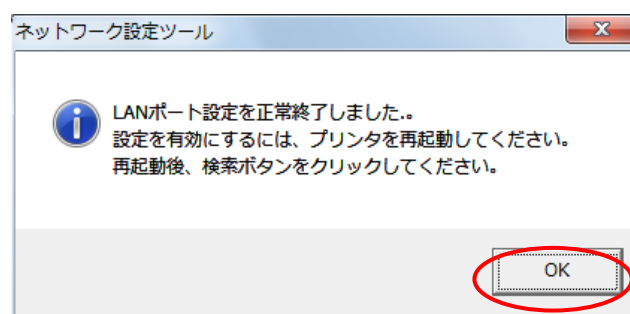


図 3.9.1.7 LAN ポート設定完了画面

【 注意事項 】

1. 図 3.9.1.8 のメッセージボックスが表示された場合は、プリンタの電源が切られているか、LAN ケーブルが抜けていることが考えられますので、電源 ON とケーブル接続の確認をしてください。

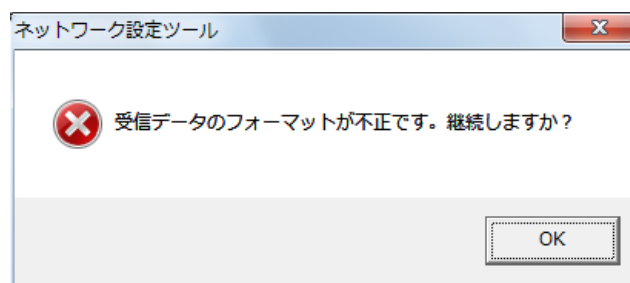


図 3.9.1.8 受信データエラー画面

3.9.2 LAN ボードの初期化

(1) 「初期化」をクリックします。

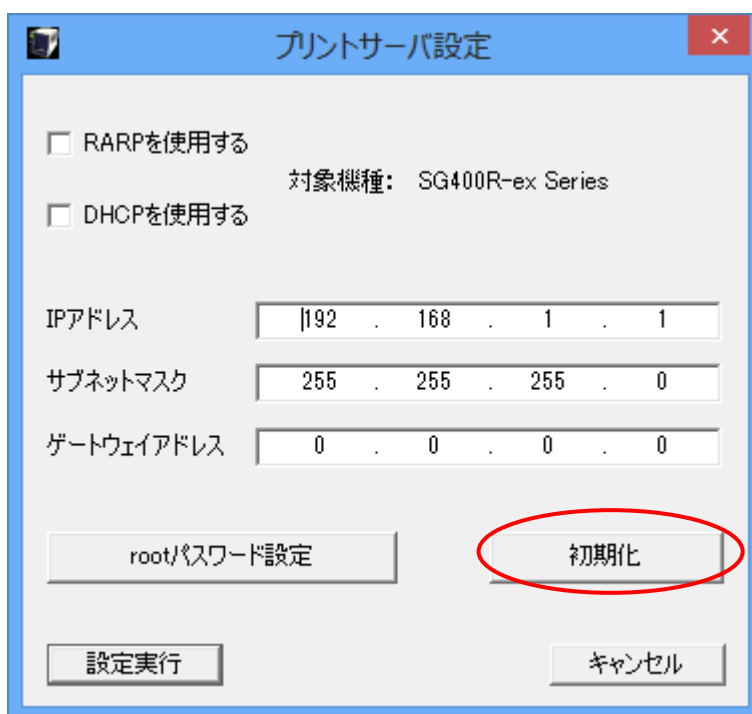


図 3.9.2.1 LAN ポート設定画面

(2) メッセージボックスを表示しますので、「はい(Y)」をクリックします。

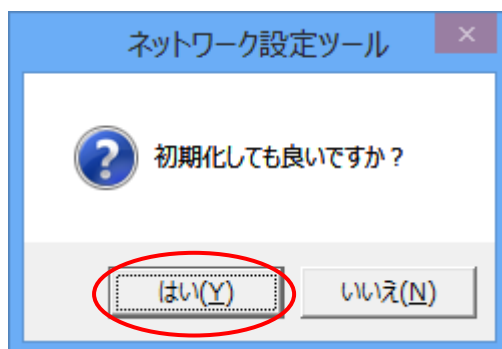


図 3.9.2.2 初期化確認画面

(3) 「OK」をクリックして、プリンタを再起動してください。

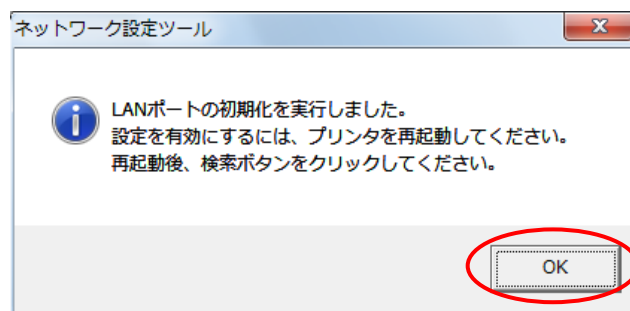


図 3.9.2.3 初期化成功時のメッセージボックス画面

【 注意事項 】

1. 図 3.9.2.4 のメッセージボックスが表示された場合は、プリンタの電源が切られているか、LAN ケーブルが抜けていることが考えられますので、電源 ON とケーブル接続の確認をしてください。

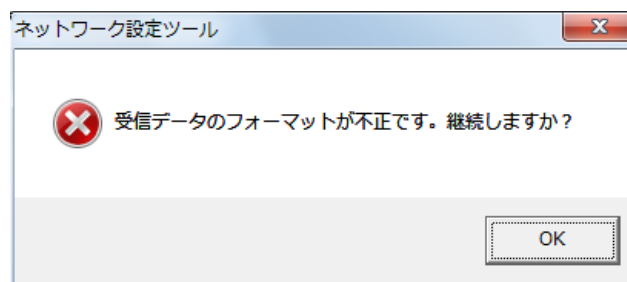


図 3.9.2.4 受信データエラー画面

3.9.3 root パスワード設定

(1) 「root パスワード設定」をクリックします。

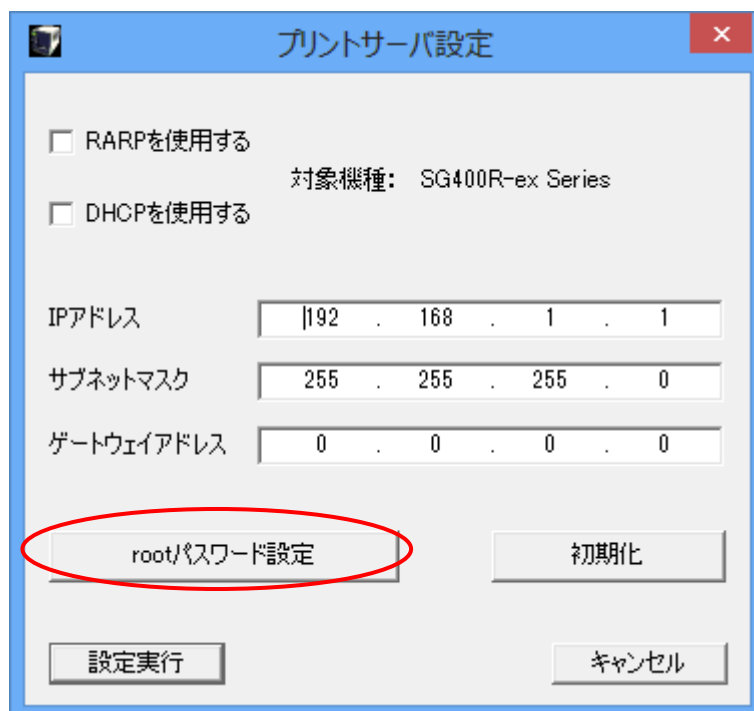


図 3.9.3.1 LAN ポート設定画面

(2) 古いパスワードと新しいパスワードを入力し、「設定実行」をクリックします。

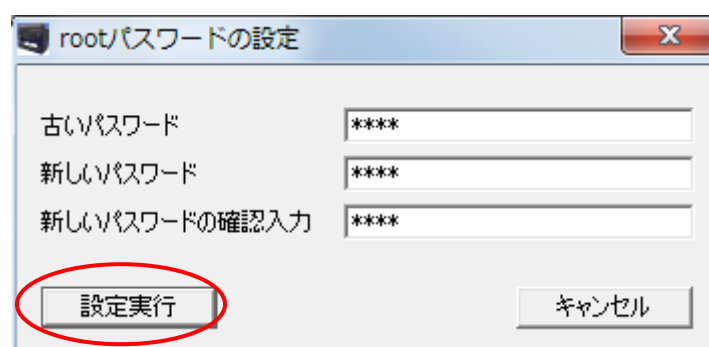


図 3.9.3.2 root パスワードの設定画面

(3) 「OK」をクリックして、プリンタを再起動してください。

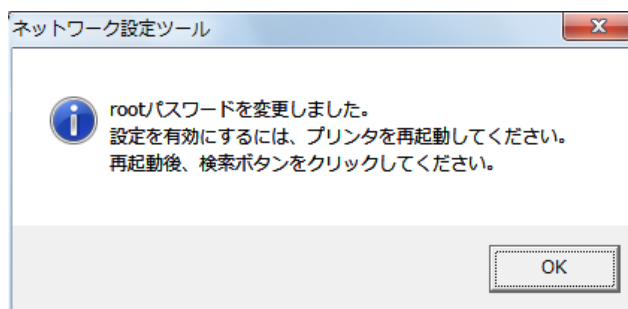


図 3.9.3.3 パスワード変更完了メッセージボックス画面

【 注意事項 】

1. パスワード変更時に、古いパスワードが誤っている場合、図 3.9.3.4 のメッセージボックスが表示されます。
2. 図 3.9.3.5 のメッセージボックスが表示された場合は、プリンタの電源が切られているか、LAN ケーブルが抜けていることが考えられますので、電源 ON とケーブル接続の確認をしてください。

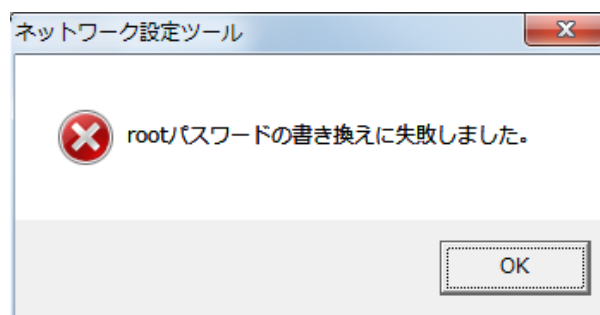


図 3.9.3.4 パスワード書き換え失敗時のメッセージボックス画面

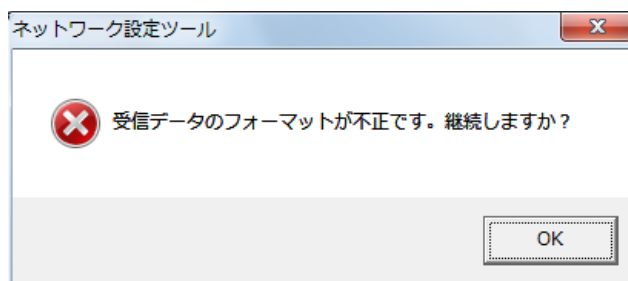


図 3.9.3.5 受信データエラー画面

3.9.4 LAN の複数同時設定

(1) 「設定 (S)」メニューから、「LAN の複数同時設定 (D)」を選択します。

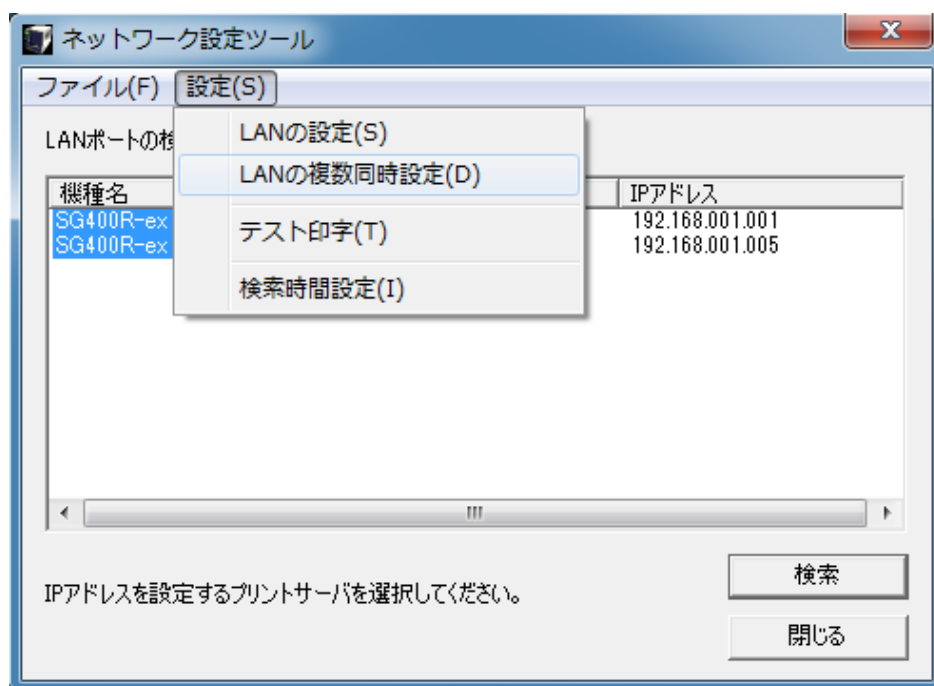


図 3.9.4.1 プリンター一覧画面



図 3.9.4.2 設定メニュー画面

- (2) 同時設定を行う数と選択したプリンタの先頭の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。
「設定実行」をクリックします。

図 3.9.4.3 LAN ポート複数同時設定画面

表 3.9.4.1 に設定項目一覧を示します。

表 3.9.4.1 設定項目一覧表

項番	項目	内容
①	RARP を使用する	RARP を使用するかを設定します
②	DHCP を使用する	DHCP で IP アドレスを自動割り付けするかを設定します
③	IP アドレス	IP アドレスを手動で設定する場合に設定します ※複数台設定する場合には、2 台目以降 IP アドレスが+1 された値の設定をおこないます
④	サブネットマスク	サブネットマスクを設定します
⑤	ゲートウェイアドレス	ゲートウェイアドレスを設定します
⑥	設定数	同時に何台設定するかを表示します
⑦	設定実行ボタン	LAN ポートの設定内容を確認します
⑧	キャンセルボタン	LAN ポートの設定画面を閉じます

(3) 「OK」をクリックして、プリンタを再起動してください。

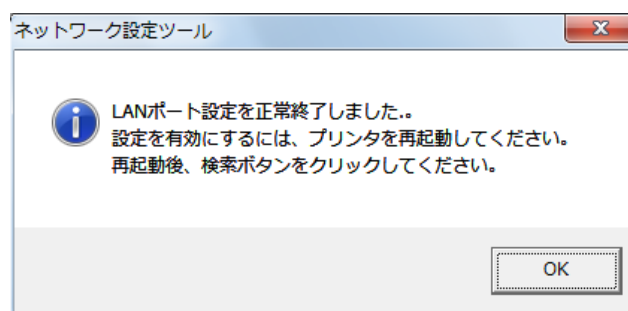


図 3.9.4.4 LAN ポート設定完了画面

【 注意事項 】

1. 図 3.9.4.5 のメッセージボックスが表示された場合は、プリンタの電源が切られているか、LAN ケーブルが抜けていることが考えられますので、電源 ON とケーブル接続の確認をしてください。

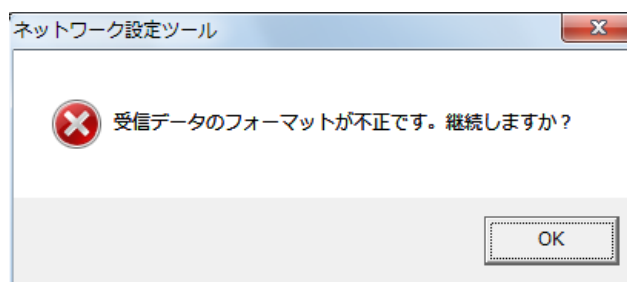


図 3.9.4.5 受信データエラー画面

3.9.5 テスト印字

(1) 「設定 (S)」メニューの「テスト印字 (T)」を選択します。



図 3.9.5 設定メニュー画面

(2) プリンタから LAN ポートのテスト印字が実行されることを確認してください。

3.9.6 検索時間設定

(1) 「設定 (S)」メニューから、「検索時間設定 (I)」を選択します。

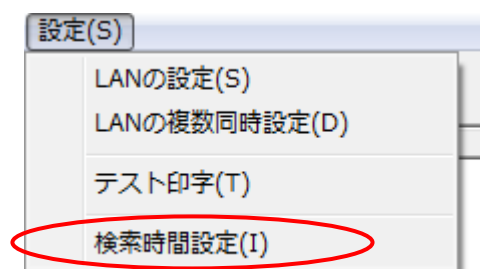


図 3.9.6.1 設定メニュー画面

(2) 受信応答の検索時間を設定します。

初期値は 5 秒で、1～30 秒の範囲で設定できます。

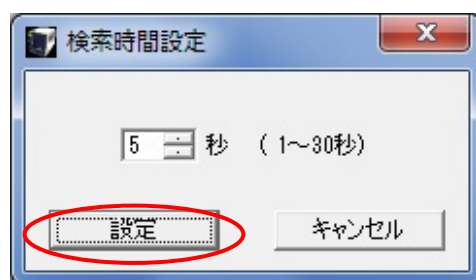


図 3.9.6.2 検索時間設定画面

(3) 設定が完了後、「設定」をクリックすると、アプリケーションに検索時間が反映されます。

4 注意事項

- プリンタ設定ツールは管理者権限のあるユーザーでご使用ください。
- プリンタ本体のインタフェースが LAN で通信プロトコルが「周期応答モード」の場合に情報取得を行う場合、タイミングによっては情報取得に失敗することがあります。本設定ツールを使う場合には、プリンタ本体の設定を「ステータス 5」もしくは、「ENQ 応答モード」にしてご使用ください。
- プリンタ本体の設定が「ステータス 5」の場合は「BCC OFF」に設定してください。